

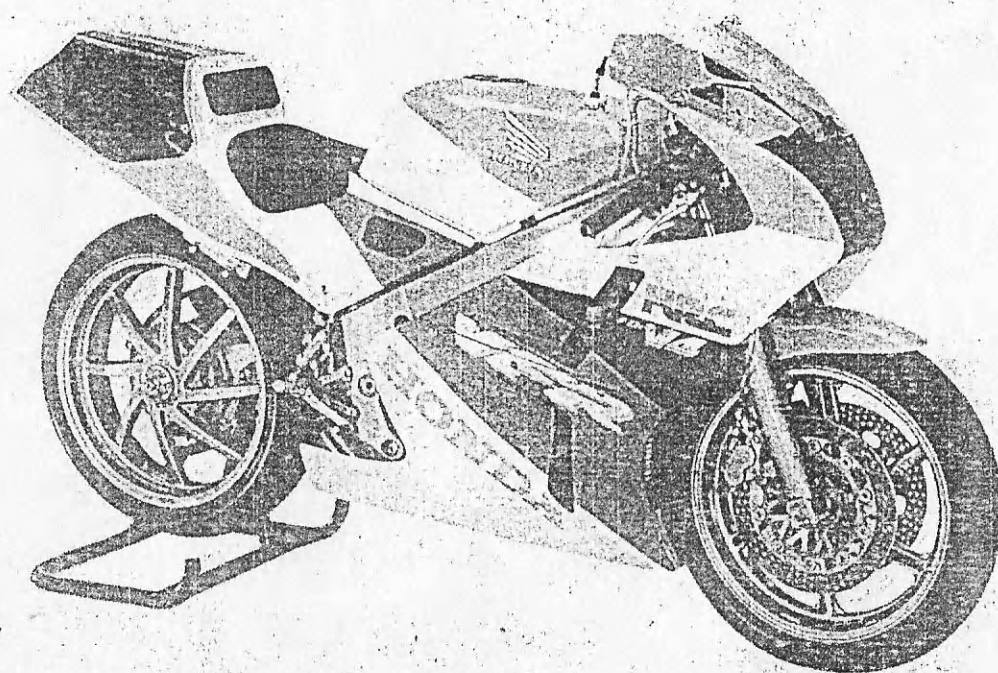
'90

VFR

400R

T.T.FORMULA-3 KIT

SET-UP MANUAL PARTS LIST



ホンダVFR400R (NC30) をベースに

・ENG KIT.

・その他

の2分類で構成されています。

〈エンジン主要諸元 (T.T-F3仕様)〉

エンジン型式 : 4サイクル水冷
V型4気筒

ボア×ストローク(mm) : 55×42

総排気量(cm³) : 399

圧縮比 : 11.5

キャブレター型式 : VD32

最高出力 : 78PS/14,500rpm [57.4kW/14500rpm]

最大トルク : 4.1kgf・m/11,500rpm [40.2N・m/11500rpm]

ここに書かれている項目以外については本田技研工業(株)より発行しています
VFR400R (NC30) のサービスマニュアルを参照して下さい。

セットアップマニュアル目次

保証について	1-2
キット組込マシンのご使用について	1-2
1. キット組入時必要工具およびパーツ	1-3
2. 定期交換部品	1-3
3. 配線図	1-4
4. ENG KITの組込み	1-5
(1)シリンダー配列	1-5
(2)ポート研磨	1-5
(3)キャブインシュレーターの改修	1-6
(4)クランクシャフトのバランス修正	1-6
(5)ピストン、コンロッドの組込み	1-7
(6)交換時の注意点	1-9
(7)カムシャフトの組込み	1-10
(8)タペットクリアランスの調整	1-11

(9)バルブタイミング、最大バルブリフト量	1-12
(10)バルブの取扱い	1-12
5. キャブレターセッティング	
(1)セットの種類	1-12
(2)ジェットニードルの組替	1-13
(3)メインジェット、スロージェットの交換	1-13
(4)セッティングの見極め方法	1-14
(5)エアクリーナーの取外し	1-17
(6)エアクリーナーベースの加工	1-17
6. トランスミッションセット	1-17
7. ラジエターアップパー/ロアーセット	1-19
8. リヤクッションセット	1-19
(1)リヤクッション突出し量	1-19

(2)リヤクッション標準諸元	1-19
(3)減衰力調整	1-20
(4)スプリング特性調整	1-20
9. トップブリッジ、ステアリングダストシール	1-21
10. ステアリングダンパー	1-21
11. フロントホイール、リヤホイール	1-22
(1)フロントホイール	1-22
(2)リヤホイール	1-22
12. リヤアクスル	1-23
13. チェーンケース	1-23
14. メーター廻り	1-23
15. マスターシリンダー廻り	1-23
16. キャッチタンク	1-24
17. フューエルオートコック	1-24
18. ステップ	1-25
19. R/Lフロントキャリバー、ディスク	1-26
20. R/Lフロントフォーク	1-26
(1)カートリッジの交換	1-26
(2)フロントフォーク突出し量	1-26
(3)フロントクッション諸元	1-26
(4)フロントフォークの調整	1-27
(5)スプリング特性調整	1-27
21. マフラーセット	1-28
22. ドライブsprocket	1-30
23. ACGグロメット	1-30
24. シーリングプラグセット	1-31
25. オイルドレンボルト	1-31
26. デーバープラグ	1-31
27. オイルクーラーセット	1-31
(1)取付方法	
28. スパークプラグ	1-32
29. クラッチ	1-33
30. 電装部品	1-33
31. その他	1-34

●保証について

このパーツは競技専用として製作されています。従って一般量産部品と異なり保証の対象にはなりません。またこのパーツの組込みが原因で一般量産部品に影響をおよぼしたと判断されますと一般量産部品でも保証の対象にならないことがあります。あらかじめご了承下さい。

●キット組込マシンのご使用について

このパーツを組込んだマシンは競技専用となります。
運輸省の認定車両とは異なると判断されますので一般公道での走行ができませんのでご注意下さい。

記載内容、仕様等は車両の改良の為、予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

1. キットパーツ組入時必要工具

<専用工具>

工具番号	工具名称	使用箇所
07716-0020203	ロックナットレンチ 26×30mm	クラッチの分解組立
07716-0020500	エクステンションバー	↑
07725-0030000	ユニバーサルホルダー	フライホイールの脱着
07733-0020001	ローターブーラー	↑
07780-0010600	45°シート面カッター(24mm)	バルブシートの修正
07780-0010701	45°シート面カッター(22mm)	
07780-0012500	32°平面カッター(24mm)	↑
07780-0012800	32°平面カッター(21.5mm)	
07781-0010600	ロックナットレンチ 6×30mm	クラッチの分解組立
07959- KM30101	バルブスプリング コンプレッサー アタッチメント	シリンダーヘッド 分解組立
07HAA- PJ70100	オイルフィルター レンチ	オイルフィルター交換
07HMA- MR70200	ロックナットレンチ	エンジンの脱着
07KMA- MR80100	スパークプラグレンチ (トルクリミッター付)	スパークプラグの脱着

<注記>

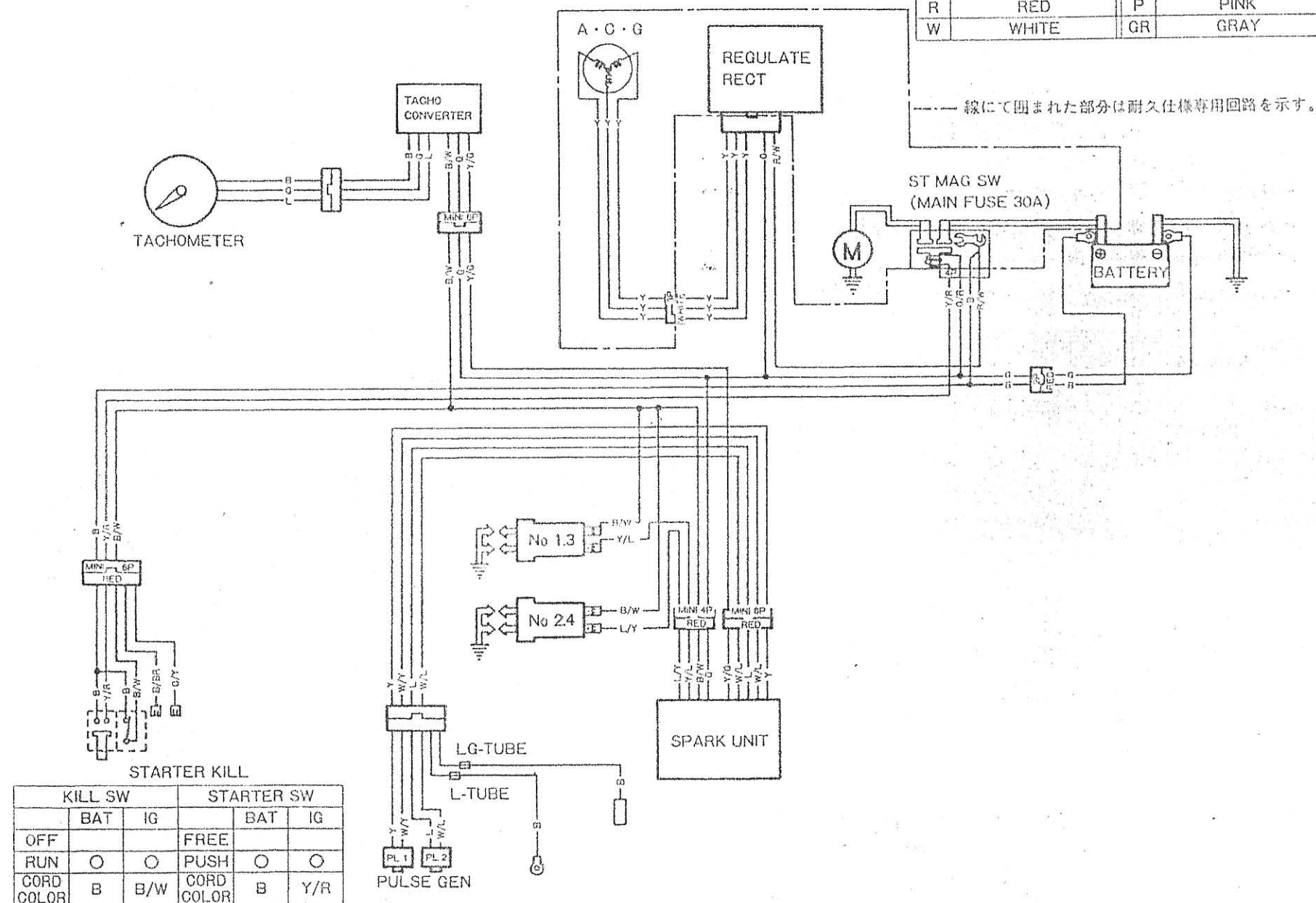
オーバーホール時とはスプリントレースでは約1,000km
(3レース毎)を目安に行い耐久レースでは1レースを
目安に行う。

2. 定期交換部品

項目	時間	オーバー ホール時	2,000 km毎	5,000 km毎	備 考
ピストン		点検	交換		オーバー・ホール毎に 傷・摩耗・焼けなどを点 検しカーボンを除去する。
ピストンピン		点検		交換	摩耗・焼けなどを点検す る。ピンクリップは分解 毎に交換する。
ピストンリング		交換			オーバーホール時は必ず 新品に交換する。
コンロッド		点検		交換	小端の焼け、傷等がある ものは交換する。
インレットバルブ エキゾーストバルブ		点検		交換	カーボンを除去し摺り合 わせを行う。必要に応じ バルブシートをカッター で修正する。バルブフェ イスに荒れ・偏摩耗のあ る物は交換。
バルブスプリング		点検		交換	損傷等がある場合は新品 に交換する。
ヘッドガスケット		交換			シリンダーヘッド取外し 時は必ず新品に交換し再 使用はしない。
クラッチ		点検			摩耗量を点検し焼けの激 しい場合はディスク・プ レート共交換する。
エンジンオイル		交換			走行毎にオイルレベルを 点検する。推奨オイル： ホンダウルトラGP (10 W-40、20W-50)。オイ ルエレメントは2,000km 位を目安に交換する。

3. 配線図、

B	BLACK	BR	BROWN
Y	YELLOW	O	ORANGE
L	BLUE	SB	SKY BLUE
G	GREEN	LG	LIGHT GREEN
R	RED	P	PINK
W	WHITE	GR	GRAY



リンダー配列

シリンダーの配列・番号およびクランクシャフト右側のスターティングクラッチアウター“T1”マークをR、クランクケースカバーの合わせマークに合わせた時カムギヤの合わせマーク位置関係を表します。

注意>

カバーの△とT1マークは見る角度によってずれるためゲイアルゲージ (TOPゲージ) にてTOPを確認する方が確実です。

2-1 研磨

）。バルブシートとポートとの段差やバリ取り、また内側のザラザラした粗い部分を滑らかにする程度でも効果はあります。

i) しかしながら十分な性能を発揮するには、以下のように改修して下さい。

キャブインシュレーターとの段差をなくし、よりスムーズに続けます。

バルブガイド手前付近は断面を、IN ϕ 21、EX19.5相当に削ります。

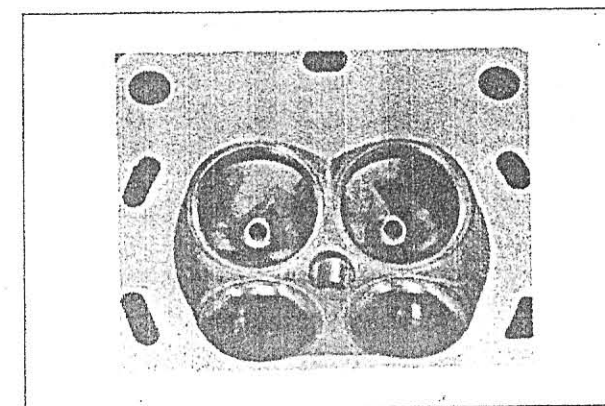
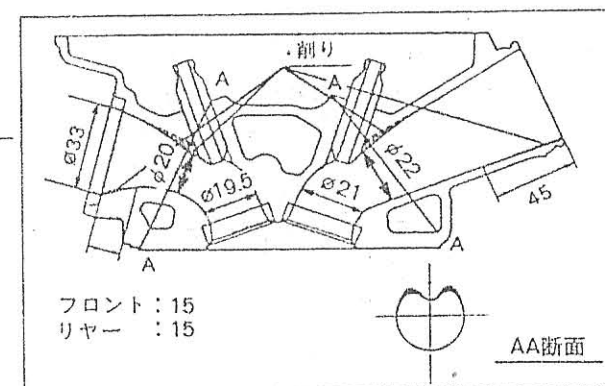
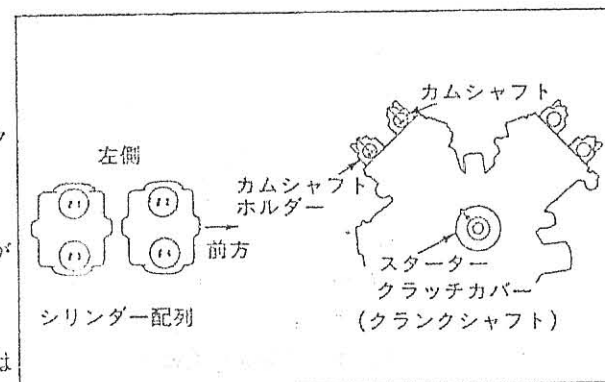
バルブシートは、まったくいじらず、バルブシートから、バルブガイドに掛けてはなめらかに継げます。

エキゾーストポート下側は削り過ぎるとウォータージャケットに貫通する恐れがあります。特に下側バルブシート近辺は削り過ぎるとパワーグウンに継がります。

・インレットポート下側バルブシート近辺も削り過ぎるとパワーダウンに繋がります。

・バルブガイド廻りは写真を参考に削ります。

・バルブガイド周辺は断面を、IN ϕ 22、EX ϕ 20におさえ、太く削りすぎないように注意して下さい。



注意>

ポート研磨はハンドグラインダーを変圧器（トランス）で電圧を下げ、回転を下げて跳ねないように慎重に削ります。削り方としては大きく丸いカッターで円や面をつなげてゆく感じで削ります。小型のエアリユーターでも削れますが、局部的に深く削り易いので、凸凹にならないように注意して下さい。

仕上げはサンドペーパーを使用します。ハンドグラインダーにサンドペーパーを巻き付け、回転を削りの時よりも上げて磨きます。サンドペーパーの荒さは最初の荒仕上げは＃60～80で磨き、仕上げは＃350程度とします。

あまり磨き過ぎても効果がないので、凸凹を取り滑らかなポート形状にする程度で十分です。

そしてポートのアゴ部はサンドペーパーを細長く切り、アゴ部に滑らせてバリを取ります。

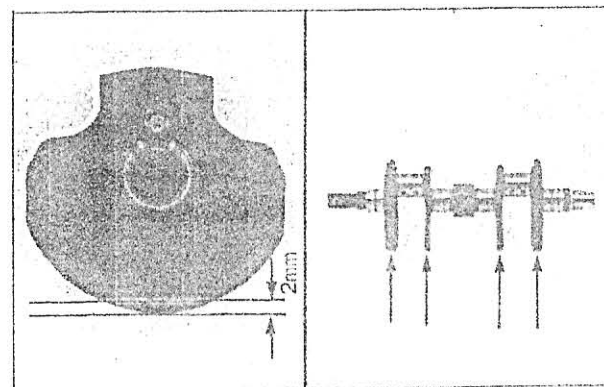
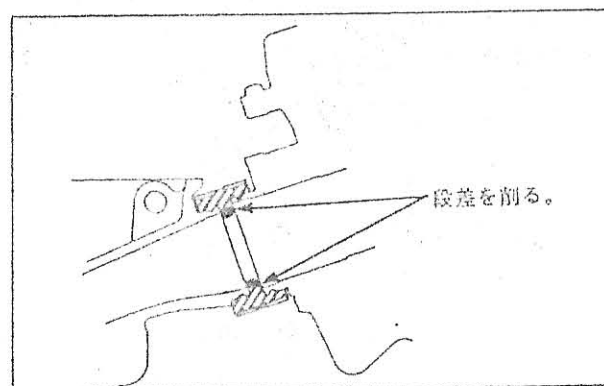
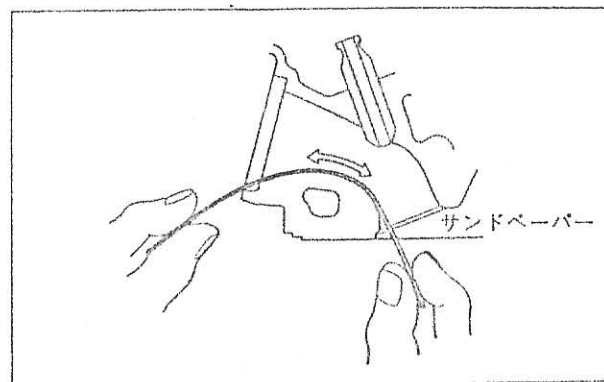
キャブインシュレーターの改修

i) シリンダーヘッドにキャブレターをセットした状態でキャブインシュレーターバンドを正規に締め付け段差を確認します。

ii) シリンダーヘッドとキャブレターがよりストレートとなる様にキャブインシュレーターの段差をゴムリユーター等で削ります。

クランクシャフトのバランス修正

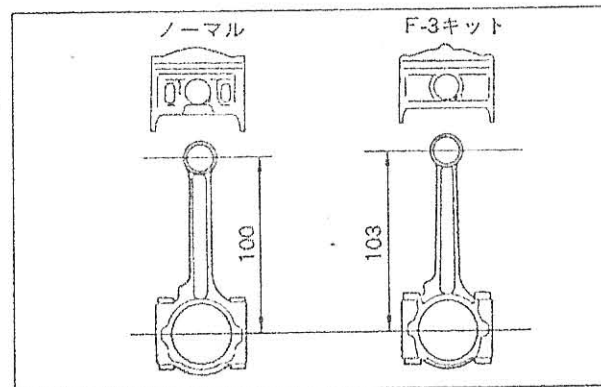
ピストン、コンロッドの軽量化に伴うバランス修正をウェブ先端（図中、矢印部4ヶ所）をカットすることで行います。



ストン、コンロッドの組込み

F3用ピストン、コンロッド

NC30に対し、図のようにコンロッド長、及びピストンのピン穴位置を変更している為、ピストンとコンロッドは必ず、セットで組込んで下さい。又このピストンはカムシャフトとセットで組込んで下さい。



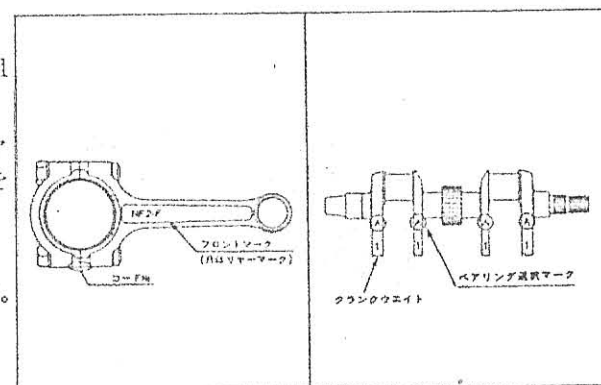
コンロッドベアリングメタルの選択

このKITのコンロッドはフロント・リアで異なります。またコンロッドとキャップは、共加工されているので組合せは変えないで下さい。

コンロッドの内径コードNo(大端部側面のキャップとの合いマークを兼ねている数字1または2)とクランクシャフトのウェブに記されているクランクピン外径コードNo(アルファベットAまたはB)からベアリングメタルを選択します。

注意

ベアリングにはフロント用とリア用があるので注意して下さい。間違いますとピストン裏への給油穴が塞がれます。



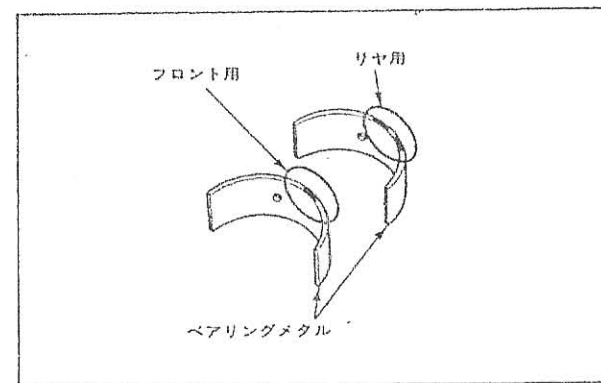
		コンロッド内径コード			
		1		2	
		33.000—33.008mm		33.008—33.016mm	
		フロント	リア	フロント	リア
クランクピン外径コード	A	29.992—30.000mm	C(黄)	B(緑)	B(緑, 緑)
	B	29.984—29.992mm	B(緑)	A(茶)	A(茶, 茶)

選択するベアリングメタル記号：

A (茶) (茶, 茶) : 1.494—1.498mm

B (緑) (緑, 緑) : 1.490—1.494mm

C (黄) (黄, 黄) : 1.486—1.490mm



iii) ピストンコンロッドの重量合わせ。

- ・KITのピストンとコンロッドの重量バランスを調整して下さい。測定した#1～#4のコンロッドの重量をC1、C2、C3、C4、組込む#1～#4のピストン重量をP1、P2、P3、P4とした時に

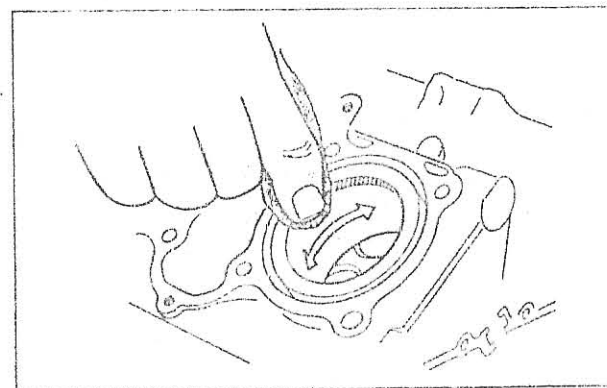
$$(C1 + P1) + (C4 + P4) = (C2 + P2) + (C3 + P3)$$

を出来るだけ満足するよう組合せを変えて調整します。組込むシリンダーが決定したらピストン、コンロッドに白ペイント等でシリンダーNoをマーキングしておく事をおすすめします。

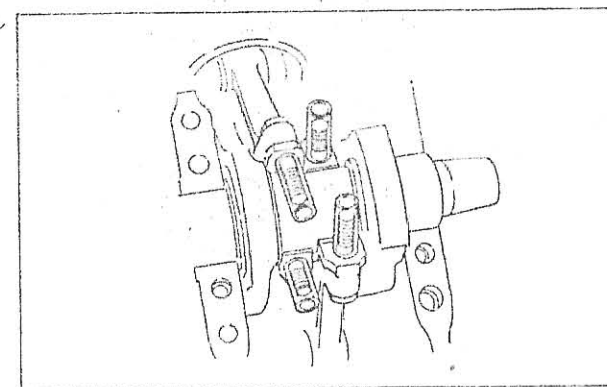
換時の注意点

1)ピストン、コンロッド

シリンダーからピストンを取外す際、シリンダー上部内径面のカーボンを除去しておくのと取外しがスムーズになります。



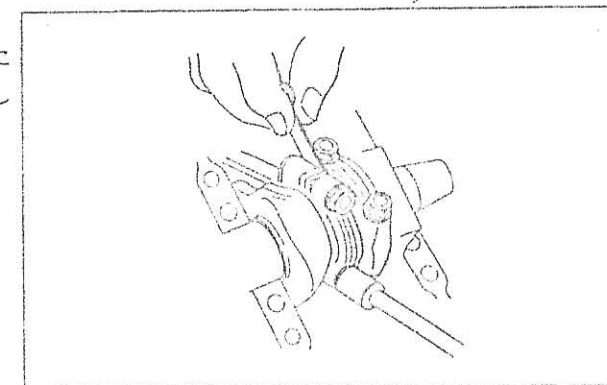
コンロッド脱着時、コンロッドボルトがクランクシャフト回転面を傷つけることがあるのでネジ部にビニールチューブ等をはめ作業して下さい。



コンロッドボルト・ナットは締付けの際エンジンオイルを塗布します。

コンロッドボルトをゆるめる時または締める時はコンロッドサイド面のキズ防止の為に2本のコンロッド間にシクネスゲージ(0.1~0.3mm)を入れて作業します。締付後サイドクリアランスが変わっていないことを確認して下さい。

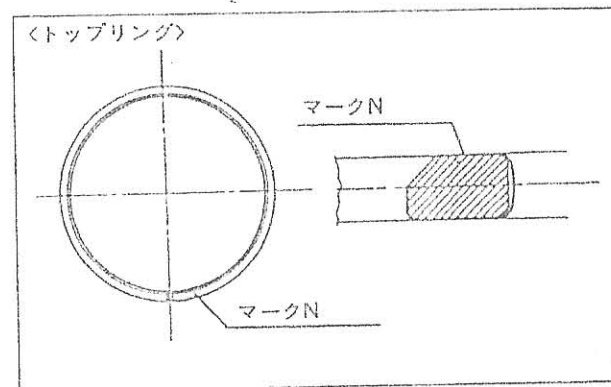
規定トルク $2.4 \pm 0.1 \text{ kgf} \cdot \text{m}$ [$24 \pm 1 \text{ N} \cdot \text{m}$]



ii) ピストンリング

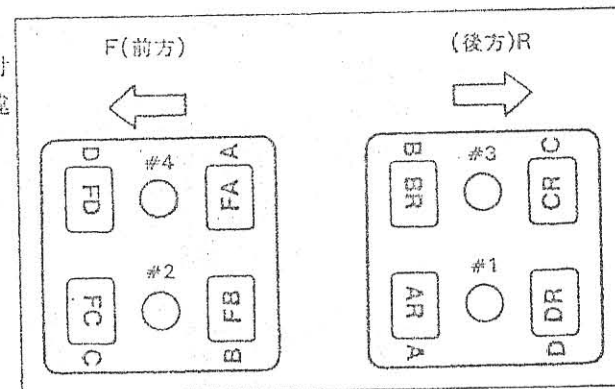
- ・トップリングはマーク側を上向きにして組込みます。メンテナンス等でピストンから外す際、白ペイント等でマーキングすることをおすすめします。どちらが上面側かはリング内間の面取りでも判断できます。

	KIT	STD
	φ55.0	φ55.0
トップ	N	R
オイル	緑	無し



(7) カムシャフトの組込み

- カムシャフトホルダーは規定トルク ($1.2 \pm 0.1 \text{ kgf} \cdot \text{m}$ [$12 \pm 1 \text{ N} \cdot \text{m}$]) でシリンダーヘッドの所定の位置に取付けて下さい。またカムシャフトホルダーは、AとB、CとD、でそれぞれ一体加工してありますので組合せを間違えない様に注意して下さい。



- 各バンクのカムシャフトの識別マークを確認して、それぞれのカムシャフトホルダーに組合わせます。

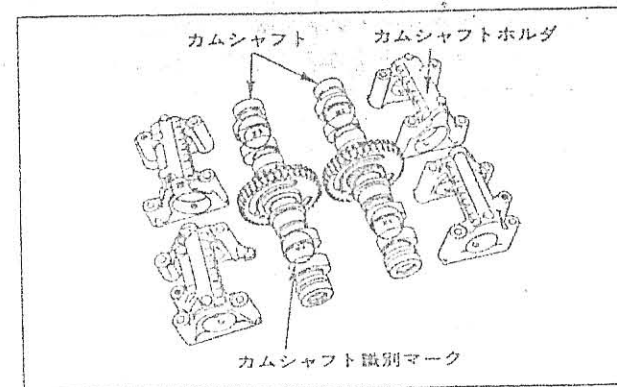
識別マーク

RR：リヤバンク

FR：フロントバンク

IN：インレット

EX：エキゾースト



クラッチカバーの合わせマークとスタータークラッチのT1マークを合わせます。(この時#1、#3シリンダーが上死点となっています。)

リヤバンク用のカムシャフトをカムホルダーの合わせマークとカムの合わせマークが一致する様に取付けます。(#1：圧縮上死点、#3：オーバーラップ上死点となっています。)

クランクシャフトを90°正回転(前回り)させて、スタータークラッチのT2マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせます。

(この時#2、#4シリンダーが上死点となっています。)

注意>

クランクシャフトの回転方向を間違えると、バルブタイミングが不適切となりトラブルの原因となりますので注意して下さい。

フロントバンク用のカムシャフトをカムホルダーの合わせマークとカムシャフトの合わせマークが一致する様に取付けます。

(この時#2：オーバーラップ上死点、#4：圧縮上死点となっています。)

注意>

クランクシャフトを回転させる際は必ずゆっくり回して下さい

このカムシャフトは必ずピストンとセットで使用して下さい。カムシャフトだけ交換した場合はピストンとバルブが干渉し、トラブルの原因となります。

点火順序、間隔

#1 — #4 — #3 — #2 — #1
90° 270° 90° 270°

i) サブギアの取外し方について

カムギアに組込まれているサブギアを、フリクションロス低減を目的として取外すことが出来ます。

サブギアを外した状態で、カムギアと3RDギアのバックラッシュを確認し、バックラッシュが0.1を超えている場合は、極力サブギアをつけた状態で使用されることをおすすめします。

サブギアを外して、御使用になる場合は、カム、バルブ、ロッカーアームまわりのオーバーホールの頻度をあげて下さい。(たとえスプリントレースでも、毎レースのオーバーホールが望ましい)

ベケットクリアランスの調整

N: 0.15 ± 0.02 (冷間)

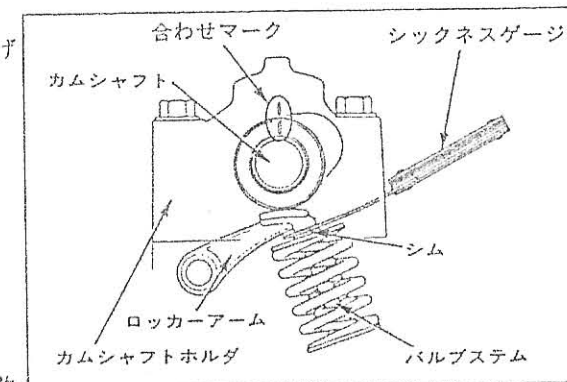
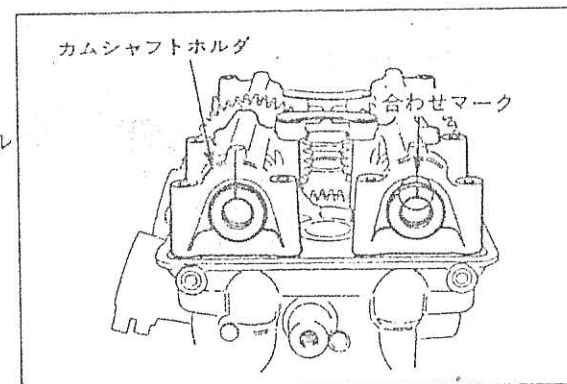
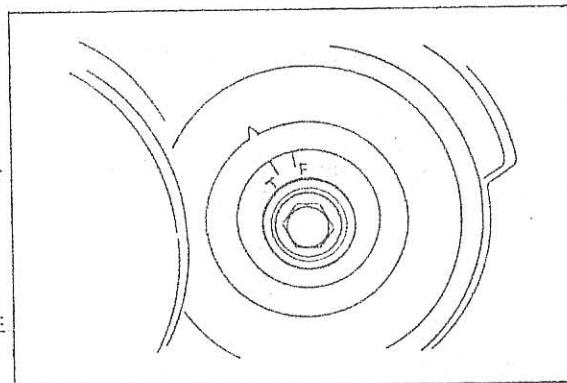
X: 0.20 ± 0.02 (冷間)

に調整して下さい。(調整方法はNC30のサービスマニュアルを参照して下さい。)

注意>

エキゾースト側のクリアランスはSTD (NC30) とは異なります。

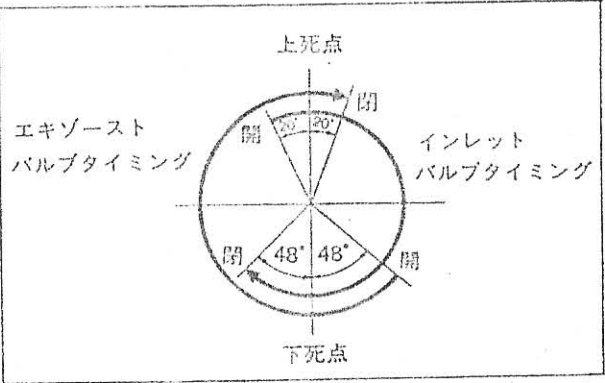
ベケットシムは1.20mmから2.80mmまで0.025mm間隔で65種類ありますが、平均使用シム厚さは2.00~2.20の為1.90~2.25 (15種類) 程度をそろえておくようにして下さい。



(9)バルブタイミング、最大バルブリフト量

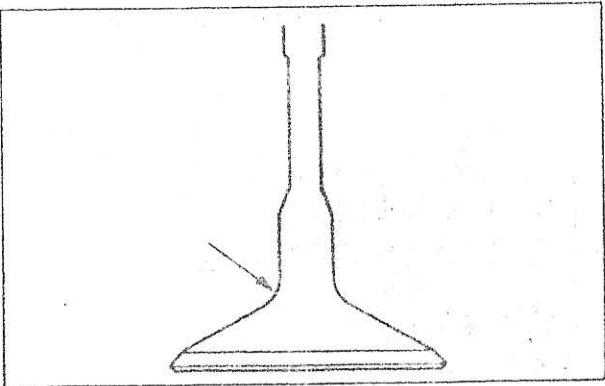
・ タイミング角度は冷間時タペットクリアランス調整後いずれも1mmリフト時の値です。

インレットバルブ		エキゾーストバルブ		最大バルブリフト量
開：20°	（上死点前）	開：48°	（下死点前）	インレット：8.0mm
閉：48°	（下死点后）	閉：20°	（上死点后）	エキゾースト：7.5mm



(10)バルブの取扱い

・ 通常のオーバーホール時には、バルブに付着したカーボンを落として再使用しますがその際傘部、根元R部分を必要以上に磨かない様にして下さい。(磨きすぎても効果がないばかりか、バルブの耐久性を著しく損なうことがあります。)



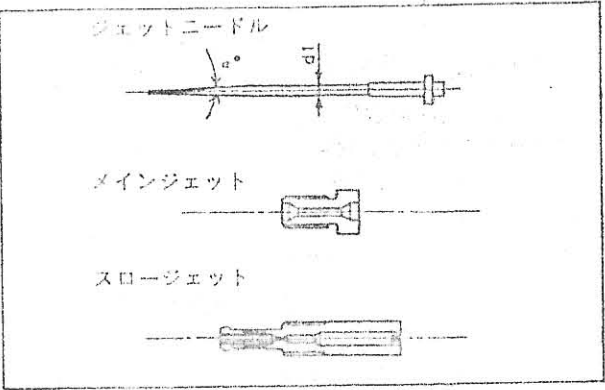
5. キャブレターセッティング

(1)セツの種類

i) ジェットニードル

Part No	打刻マーク	α°	d_1
16131-NL1-000	8 ZH.	3° 00	$\phi 2.465$
16133-NL1-000	8 ZJ.	3° 00	$\phi 2.475$
16135-NL1-000	8 ZK.	3° 00	$\phi 2.485$

※シムは0.5mm（1枚）と1mm（1枚）が入っています。2枚の範囲内で調整のこと。



- h) メインジェット
#145～#152
- i) スロージェット
#35～#38

ジェットニードルの組替

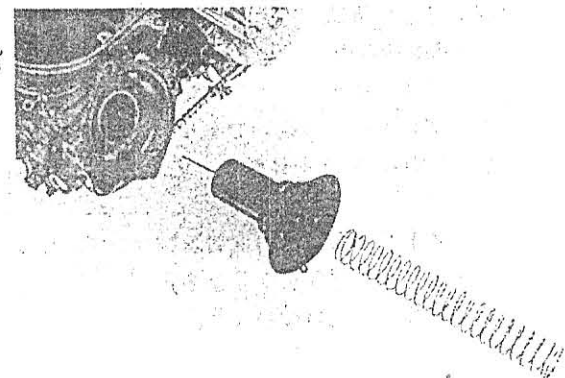
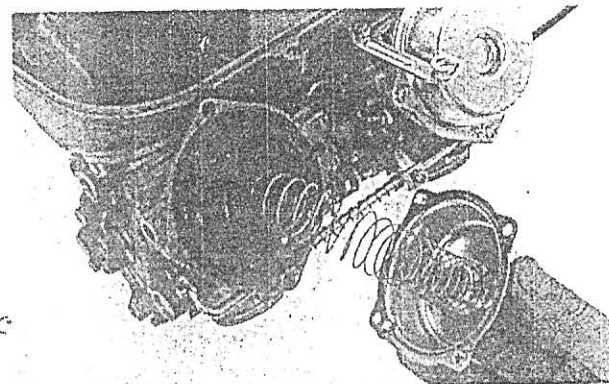
- h) キャブレターのキャブトップを外します。
- i) コンプレッションコイルスプリング、バキュームピストンを外します。
- j) バキュームピストンの内側に組み込まれているバルブプレートに 8 mm のソケットレンチまたは ⊕ ドライバーで 90° 回転し抜き取ります。
- k) ジェットニードルを取り組替えます。
- l) 組立は逆手順で行います。

注意>

- ・ バキュームピストンをキャブボディに組み込む際は底の部分を指で支え、ほぼ全開状態にしてボディの溝にダイヤフラムのリブを確実にはめ、キャブトップでリブを押さえ締付けます。
- ・ バルブプレートとジェットニードルの間にスプリングが入っています。

メインジェット・スロージェットの交換

フロートチャンバーを外すことに依り交換が可能です。



〈注意〉

- ・キャブレーターをエンジンに取付ける際は、キャブインシュレーターに確実に入っているか確認をして下さい。(特にフロントバンク側が入っていない場合が多いので、スロットルを全開にして上からのぞいて確認して下さい。)
- ・ゴミ、砂等によりV.P(バキュームピストン)の動きがしぶくなる恐れがある為、1レースごとにV.Pを洗浄して下さい。

(4)セッティング見極め方法

VDキャブの基本的なセッティングの考え方は、まずスロットルグリップの開度も目安となりますが、それよりも重要なのはV.P(バキュームピストン)のリフト位置を知ることがポイントとなります。この部分だけがピストンタイプのキャブレーターとの違いであり、これさえ把握しておけば良いのです。従ってセッティングの第一歩として無負荷状態でENG回転を上昇させ、V.Pリフト開始回転と各回転のV.Pリフト高さを把握しておくことです。

〈注意〉

バキュームピストンの負圧穴の変更及びコンプレッションスプリングのカットは絶対にしないこと。リフト特性が変わりセッティングが困難になります。
無負荷高回転を長時間続けないこと。

これらを把握すると同時に第2歩として、回転上昇時のチェックをします。

ストセッティングで有ればスロットルグリップ開度と回転上昇が滑らかになります。

すぎの場合：スロットル開度を開けていくと回転上昇が滑らかでなく、ある回転数を維持しようとするときスロットル開度が大きめに開きボコツキ又振動を伴った様な回転上昇を見せます。

に薄すぎた場合：スロットル開度を開けていくと回転上昇中に息つき、あるいは回転が落ち込み、ある回転数を過ぎるといきなりピーンと回転上昇し各回転に合わせるのが困難となります。

3 歩としてスナッピング

ナップ時に回転の落ち込み、ボコツキ等の有無確認をし、V.Pの作動状態を見ておきます。又、PS（パイロットスクリュウ）戻し調整で息つき、ボコツキ等を強制的に出して見るのも一考です。

4 歩目、ここまで来たら実走行に入ります。

走の不具合箇所を確認し、開度及び回転、出来れば何速だったかも把握します。ここで参考となるのが、第1歩確認したV.Pリフト特性です。回転がわかればV.Pリフト量が大体知ることが出来、セッティング箇所を知ることが出来ます。

下記に不具合時の対応事例を記載します。参考にして
ください。

1) ラジエター水温の確保

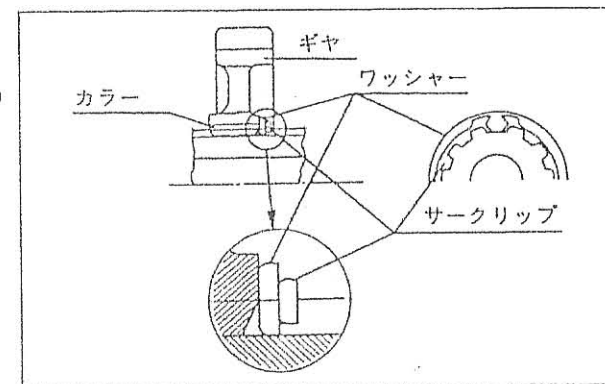
ラジエター水温を70～80℃に保つ様、ガムテープに
て調整して下さい。この水温が得られていないとセッ
ティングでの対応が難しくなります。

2)	不具合事例	対 応 例
1	シケイン、ヘアピン等 の立上り時、息つく又 は、ついてこない。	PS戻し回数を多くす る。 上記で効果が薄い場合 は、SJを大きくする。
2	シケイン、ヘアピン等 の立上り時、急につい てくる。	特に雨天時に出やすい 状態で有り、水温は要 注意のこと。 PS戻し回転を少なくす る。 上記で効果が薄い場合 は、SJを小さくする。
3	2～3速でトルク感な い、又はストール感有 り。	薄い状態で有り、JNス トレート径を細くす る。 上記で効果が薄い場合 は、JNのシム調整にて 濃くする。
4	2～3速パーシャルで 一度締めその後の急開 時についてこない。	JNストレート径を細 くする。 SJを大きくする。
5	低開度(1/8～1/4)にて回 転上昇がギクシャクす る。	濃い状態で有り、軽い 程度で有ればPS戻し回 転を少なくし、重けれ ばSJを小さくするか又 は、JNストレート径を 大きくする。
6	全開走行時に回転上昇 がにぶい。	MJを大きくする。 JNを上げる。
7	全開走行時に回転が止 まる。	MJを絞る。 JNを下げる。

キャブレーターセッティング

	CARBURETTER SETTING
セッティングマーク	VDE 3 A
通気型式	VD-V型 4 バーチカル & ホリゾンタル
スロットルボア径	φ32
ベンチュリー径	φ30
フロートレベル(ゲージ)	6.8mm
メインジェット(MJ)	フロント側：#150 リヤー側：#150
スロージェット(SJ)	#35
ジェットニードル(JN)	フロント側：8 ZJ リヤー側：8 ZJ
パイロットスクリュー(PS)戻し	1 1/2 回転

乳温度低減、吸入効率向上の為に、クリーナーベースに右図のような加工をして下さい。



サークリップはミッション組込時必ず新品を使用し、サークリップの閉口部はスプラインの谷の位置に来るようにします。またサークリップの取付方向は角が丸くなっている方をギアに向けて組付けて下さい。(外れ防止の為)

トランスミッションセット

NC30のトランスミッションは、クロスレシオになっている為、STDのままだでもレーシングユースに対応可能です。より高度なレシオセッティングを可能とする為、トランスミッションセットを用意してあります。

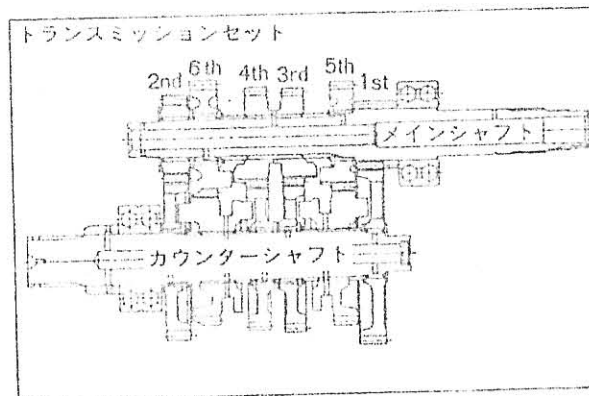
1速、2速、6速をよりクロス化することでレシオのつながりを良くし、かつ確実なシフトを可能にする逆テーパーグボを採用（2速、4速）したトランスミッションセットです。

注意

- 2、4、6速のギヤは必ずセットで使用して下さい。
- 2、4、6速のギヤはすべてCBR400RR用ミッションギヤ（HRCパーツ）と同一です。

トランスミッションセット

	STD	トランスミッションセット
1st	14-41	15-41
2nd	18-39	18-38
3rd	20-36	—
4th	22-35	22-35
5th	23-33	—
6th	22-29	24-32



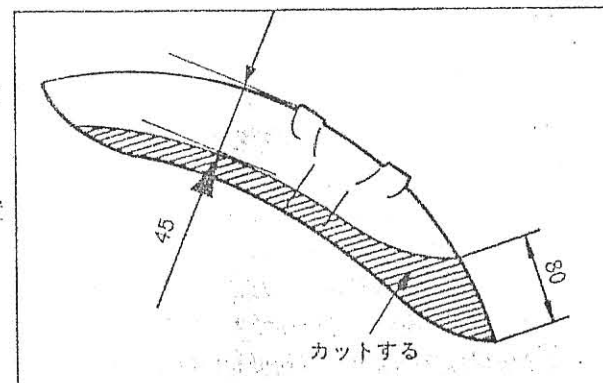
ラジエターアッパー/ローセット

キットのラジエター取付け時、一部の部品をVFR400R (NC30) STDから外して使います。

アッパーラジエターとロアラジエターを継ぐホースは、L側のスタンダートのホースをR側に移しカットして使ってください。またL側は、キットのホースを使って下さい。

注意

取付け時ラジエターとフェンダーのクリアランスはMIN. 10mm確保の為、フロントフェンダー末端から約80mmの位置でカットして下さい。



リヤークッションセット

リヤークッション突出し量

このキットはリヤークッション+新設計プロリンクで仕様設定しています。

リヤータイヤ	突出し(mm)
18'	22 (STDを使用)
17'	25.75 (キットのロングタイプ使用)

注意

この時のタイヤ径は18'=φ635、17'=φ615として設定しておりますので径が変わった場合調整して下さい。半径10mmの変化に対し突出し約4mm調整を基準として下さい。

リヤークッション標準諸元

全長：MAX=313.5mm MIN=258.5mm

スプリング取付長：135mm (イニシャル12.5mm)

ダンパー封入圧：10kgf/cm² [1 MPa] (窒素ガス)

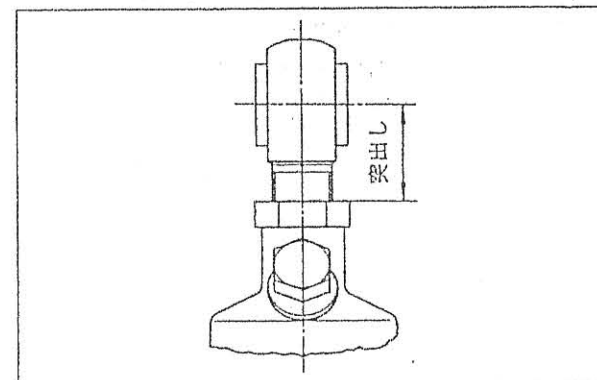
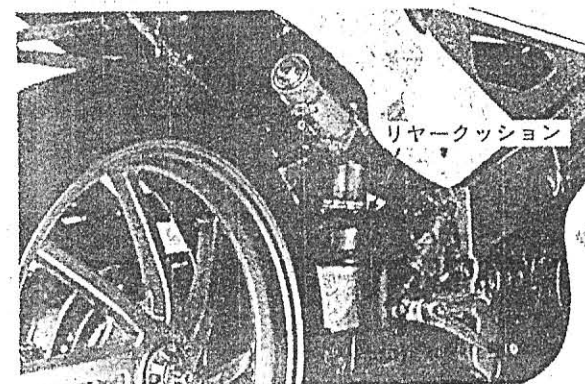
減衰力アジャスター位置：TEN側1/8回転巾でMAXから戻し1回転にセット
：COMP側1/8回転巾でMAXから戻し1回転にセット

スプリングバネ定数

8.8kgf/mm (オプション) 絞り側端末一卷にペイント (黄)

9.3kgf/mm (STD) " " (赤)

9.8kgf/mm (オプション) " " (緑)



3)減衰力調整方法（表は減衰力特性線図です。）

i) 伸び側減衰力（TEN）

- ・クッション下側取付部の横に出ているアジャスターを回すことにより調整できます。
- ・“H”方向に回していっぱいのところが最強です。“S”方向いっぱい以最弱となります。
- ・標準位置は最強より1回転戻した位置です。

調整範囲1/8回転+

ii) 押し側減衰力（COMP）

- ・サブタンク側に取付けられたアジャスターで調整します。
- ・“H”方向いっぱい以最強です。“S”方向いっぱい以最弱となります。
- ・標準位置は最強より1回転戻した位置です。

調整範囲1/8回転

(4)スプリング特性調整

i) スプリング交換手順

- ・ダンパーケース外周に取付けられたロックナットをゆるめ、スプリングアジャスターをゆるめます。スプリング他端を押さえているスプリングシートストッパーおよびスプリングシートを外し、スプリングを交換します。
- ・オプションのスプリング標準セット長は表を参照して下さい。

バネ定数	種 別	セット長	識 別
8.8kgf/mm	ソフト	135mm	黄
9.3kgf/mm	STD	〃	赤
9.8kgf/mm	ハード	〃	緑

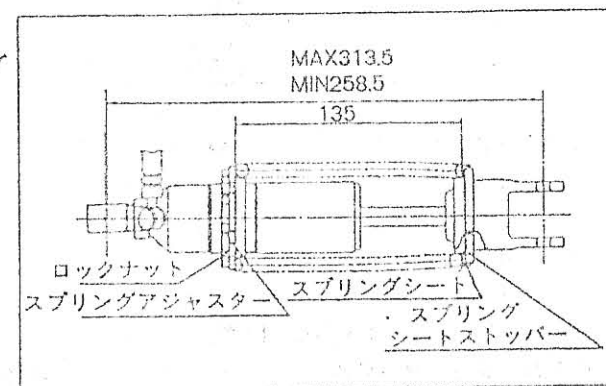
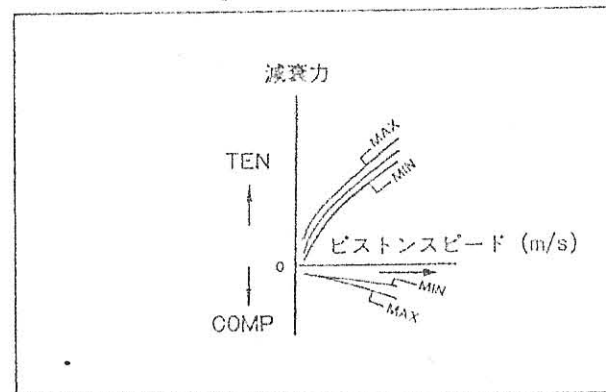
セット長を135mmとすると3種共同ヒニシャルになります。

<注意>

- ・スプリング交換時はロッドエンドのナットを外さずにストッパーリングを外して交換して下さい。(ロックナットをゆるめるとオイルが洩れるので絶対ゆるめないこと)

ii) スプリングイニシャル調整

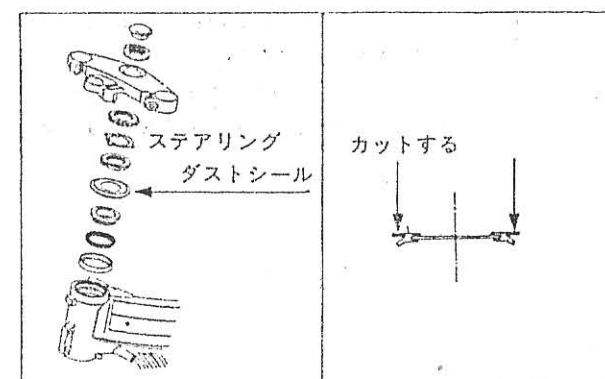
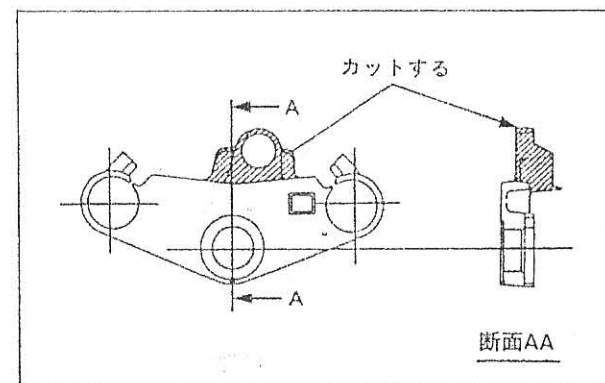
- ・ダンパーケース外周に取付けられたロックナットをゆるめスプリングアジャスターを上下させます。
- ・ネジのピッチは1.5mmですから1回転で1.5mm変化します。(STDスプリングにて1回転当たり、アクスル位置で約4kg荷重が変わります。)
- ・STDスプリングの標準セット長135mmです。



トップブリッジ、ステアリングダストシール

トップブリッジのギースイッチホルダーを軽量化のためカットする場合は図を参照して下さい。

トップブリッジを外した際にステアリングの起動トルク低減の為ダストシールのカットを行って下さい。



ステアリングダンパー

ハンドルを左右に切った時アジャスター側、ピロボール側のストローク余裕が同じ位になるようにセットします。

ハンドルストッパーを設けハンドル切れ角を少なくしないとダンパーのストロークが不足します。減衰力調整は取

付け状態で右廻りいっぱいが最強で金12〜17クリックの調整巾があります。

最初は最弱からセッティングして行きます。

ステアリングダンパー諸元

全長：310⁺¹₋₀mm

ストローク：87mm

シリンダー外径：φ23.3

11. フロントホイール・リヤホイール

(1) フロントホイール

キットで設定しているフロントホイールはキットのカラーフロントホイールサイドおよびカラーLHフロントホイールとセットにしないとフロントフォークに取付きません。

＜注意＞

ベアリングのスペンがVFR400R (NC30) STDとキットのホイールでは異なります。

(2) リヤホイール

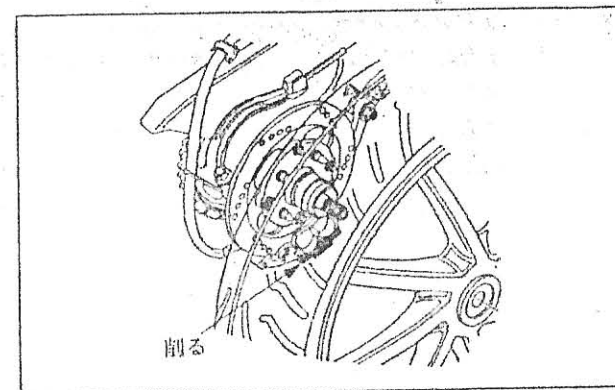
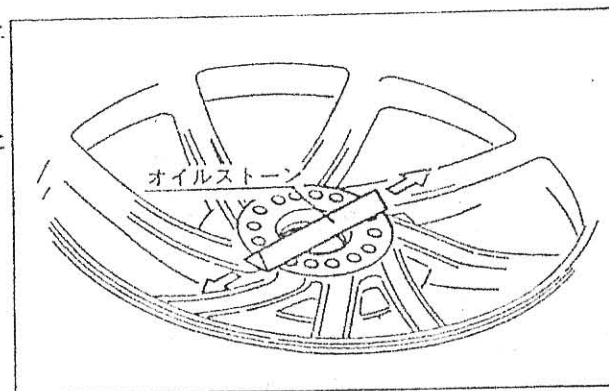
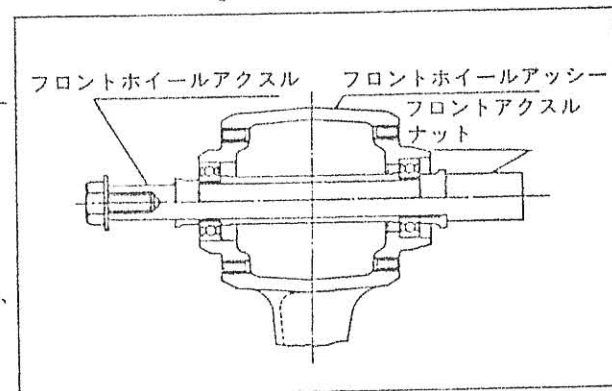
キットのホイールを使用する場合は、ホイールスポーク部とリヤブレーキキャリバーが干渉する為、図のように、キャリバー側を削ってクリアランス（2～3mm）を確保して下さい。

リヤホイールのフランジ取付け面は面の荒れが生じる場合がある為定期的にクリーニングして下さい。

クリーニング方法：平面の出ているオイルストーン（目が細かいもの）を使い軽くこすります。

＜注意＞

- ・ 万一転倒等でホイールに異常な荷重が掛かった場合は、必ず縦、横の振れチェックを実施し、振れが0.5mm以上のホイールは再使用を厳禁します。
- ・ ホイールASSYのホイールバルブはアルミ製を使用しているため締付けトルク0.4kgf・m以上にしないこと。
- ・ ホイールバランス取り用のウェイトを取付ける場合は、万一の飛散防止のためガムテープ等で押えておくようにします。

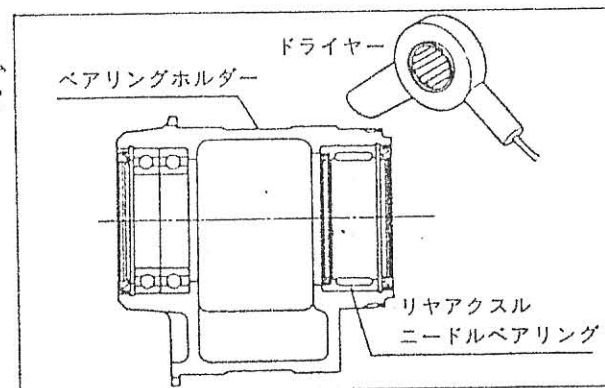


リヤアックスル

プッシュのリヤアックスルはベアリング保持部クリアランスの精度アップを図っているため、そのままではスムーズに入らない場合がありますのでこの場合は、ベアリングホルダーのベアリング部（ニードルベアリング側）をドライヤー等で加熱して膨張させ入れるようにします。

の際ベアリングのシール部を損傷させないように注意して下さい。

また加熱しないで無理にたたいて入れようとしないで下さい。



チェーンケース

チェーンケースはブレーキホースのガイドとして使用している為、軽量化を行っても外さないで下さい。(カット部は31. その他の項参照)

メーター廻り

メーターに必要な正確なメーター指示を得るキットのタコメーターを使用されることをお推めします。メーターステーおよびメータークッションはSTDを使用します。キットの水温計は径が小さいのでビニールテープ等をまいてクッションの径に合わせて下さい。

マスターシリンダー廻り

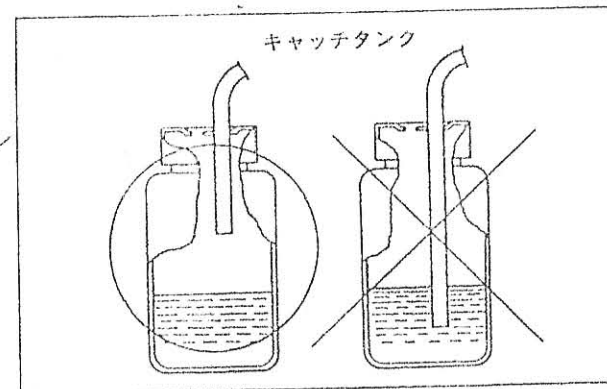
メーター用としてはブレーキフィードリング向上の為サスメッシュホース（#3）に変えることをお推めします。(NSR50R F-3 KITを流用して下さい。)

6. キャッチタンク

- ・フューエルタンクのキャッチタンクはレギュレーションにより250cc以上の容積を確保しなければなりません。

19602-NF4-810 TANK, CATCH250 (HRCパーツ) を購入するか各自準備して下さい。

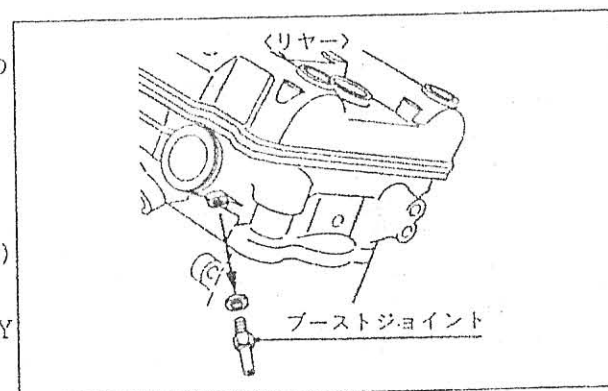
またキャッチタンク内にガソリンが留まってもフューエルタンク内が負圧にならないように注意して下さい。(タンク内にエアが戻るようにする)



17. フューエルオートコック

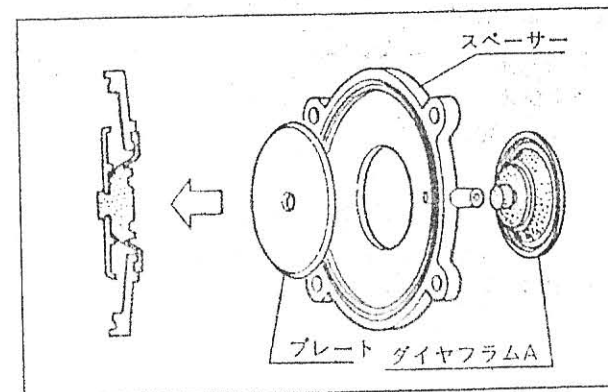
VFR400R (NC30) に装備されているフューエルオートコックはレース用として使用する場合、燃料の流量不足の要因になりますので以下の要領で改修して下さい。

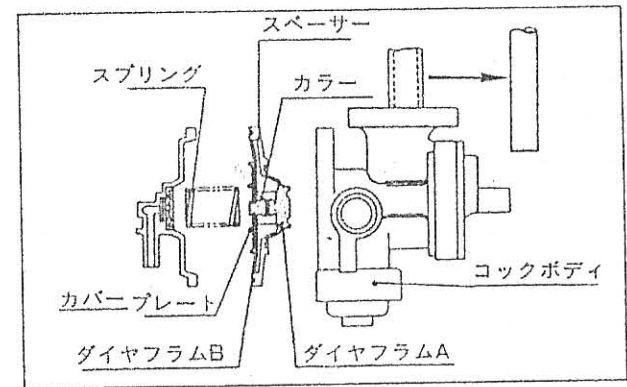
- リヤバンクシリンダーヘッド左側についているブーストジョイントをメクラにする。
- フューエルオートコックのダイヤフラムカバーを外す。
- スぺーサーについているダイヤフラムCOMPを抜く。
- ダイヤフラムAおよびB、カラー、プレートを単品にばらす。(ダイヤフラムAは使用するので傷等つけないこと。)
- パイプを取ることでONでの流量を増すことができる。
- ダイヤフラムBについているプレートを外し、ダイヤフラムAに図のような向きに組付けフューエルコックASSYにする。



<注意>

スプリング、ダイヤフラムB、カラーは使用しない。





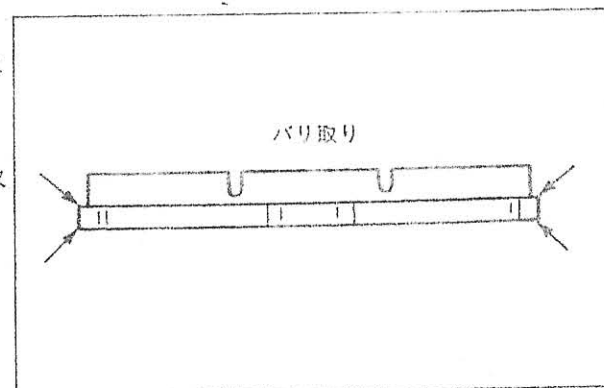
3. ステップ
ステップ廻りのパーツはキットとして設定しておりません。

19. R/Lフロントキャリバー・ディスク

・VFR400R (NC30) STDキャリバーをレース用として使う場合はフィーリング向上の1つとしてカバー、パッドスプリングを外すことを推めます。

〈注意〉

・パッドの出し入れをやり易くするためパッドのパッドプレートの両サイドをヤスリまたはサンドペーパーでバリ取りして下さい。



20. R/Lフロントフォーク

(1) デンバーCOMP交換

減衰力アップの為、キットのカートリッジに交換して下さい。

グストシールはボトムケースに圧入されているだけなのでこじれば外れます。('89VFRがベースの場合は、フロントフォークASSYで購入して下さい。)

(2) フロントフォーク突出し量

フロントフォーク (キット) の標準突出し量: 20mm

〈注意〉

さらに突出する場合は全屈時のタイヤとヘッドカバーもしくはラジエターとのクリアランスをMIN. 10mm以上とします。

(3) フロントクッション諸元

全長: MAX=701mm、MIN=581mm (STD120)

フォークパイプ径: $\phi 41$

スプリングバネ定数	座巻数
-----------	-----

0.65~0.9kgf/mm (オプション)	2
------------------------	---

0.7~0.9kgf/mm (STD.)	1
----------------------	---

0.75~0.9kgf/mm (オプション)	3
------------------------	---

クッションオイル: ホンダウルトラクッションオイル 8号 (SAE 8 W)

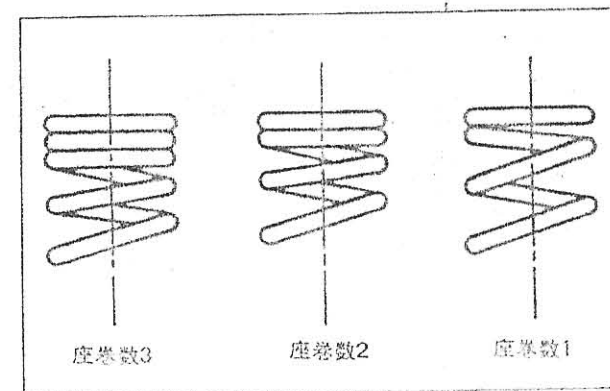
オイル量: オイルレベル=142mm

スプリングアジャスター突出し量12mm (イニシャル0.0mm)

〈注意〉

・ドレンHEXボルトトルク: 1.5kgfm~2.5kgfm

・HEXボルトのロック剤はネジロックを使用せずシール剤KE45 (又は同等品) を使用して下さい。



フロントフォークの調整

伸び側減衰力調整

調整機構はフォークボルト中央にあり、(－)ドライバーまたはコインで調整します。“H”方向いっぱいには締込んだ状態がMAX.であり、“S”方向に回転すると減衰力は下がります。アジャスト段数は12 $\frac{1}{2}$ クリックあり、標準セット位置は“H”回転いっぱいのクリックを“1”として“5”です。

スプリング特性調整

i) スプリングイニシャル調整

調整機構はフォークボルトの中央突起部分です。イニシャルを上げる場合は時計方向に締込み、下げる場合は逆にゆるめます。(1回転で1mmの増減)標準セット位置はフォークボルト六角部の上端より12mmの位置です。調整はこの量が6～21mmの範囲で行って下さい。イニシャルを変化させることによりその分車高が変化しますので必要に応じてフォークパイプの突出し量を変えて補正して下さい。

ii) スプリング交換

上端のフォークボルトをゆるめて外します。次にスプリングアジャスターを締込んでいくとフォークボルトが上に抜けます。この際減衰力アジャスターはクリックを必ず合わせて下さい。合わせないとエキスパンダーが突出しネジ部をかじる恐れがあります。スプリングシートBを横に外し、スプリングカラー、スプリングシート、スプリングを抜きます。

バネ定数	種別	識別座巻数
0.65-0.9kgf/mm	ソフト	2
0.7-0.9kgf/mm	STD.	1
0.75-0.9kgf/mm	ハード	3

次に述べますオイルレベル調整に従ってオイルレベルを調整して下さい。

再組付けはこの逆の手順で行いますがフォークボルトとスプリングアジャスターを組付ける時にスプリングアジャスターのOリングに注意して下さい。(グリス塗布)

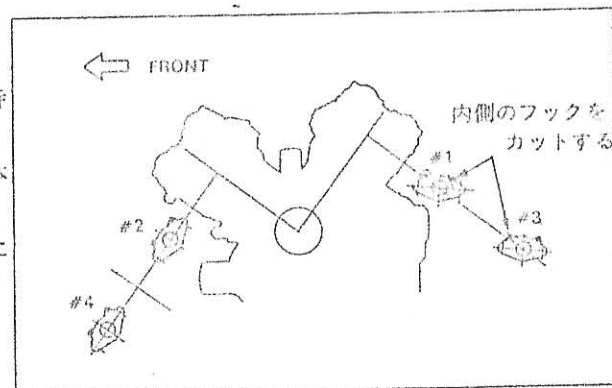
Oリング切れのないことを確認し組付けて下さい。両側のスプリングを外すと一気に全屈してしまいますからフロントスクンドを使用するかマシンを両サイドから持ち上げておき、フォークボルトを外してからそっとマシンを降してフロントフォークを全屈させます。

21. マフラーセット

- i) サイドスタンドとサイドスタンドボスは軽量化の為取り外す。
- ii) エキゾーストフランジはエキゾーストパイプスプリングを引掛け易いように、各エキゾーストポート部組付け時スプリング取付穴#4を右図のように取付けます。
- iii) エキゾーストパイプジョイントガスケット、エキゾーストカラーおよびエキゾーストフランジはエンジンを車体に載せる前に組付けておきます。
- iv) エキゾーストパイプASSY取付後は各部が作動しても当たらないこと、バンク角が著しく少なくなること等に注意します。

<参考>

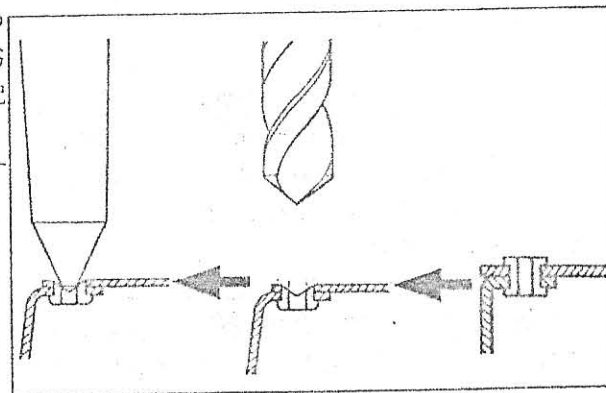
- ・前後クッションのスプリングを抜き車体を左右に50°傾け接地する部分のないことを目安として下さい。



マフラーについての注意

レース仕様のマフラーは一般の市販車とは異なりレギュレーションの騒音規制をクリアすると共に高出力を得るため排気効率UPを重視した構造にしています。従って長時間使用しますと内部のグラスウールが消耗し、消音効果の劣化及びパワーの劣化に繋がりますので、定期的にMUFF COMPを新品に交換するか別売しているグラスウールを下記手順で交換する様にして下さい。

マフラーの劣化の目安としては、新品時にMUFF COMPの重量を把握しておき、定期的に重量測定しますと劣化(すなわちグラスウールの消耗量)度合がわかります。



ガラスウールの交換要項

MUFFの断面図を参照して下さい。)

マフラー前部のポップリベットを $\phi 8.5$ のドリルで外します。この際、外板をいためない様にする為表面のかしめ部が取れたらそこで止めます。表面が8ヶ所とれたらポンチ等を使い芯部を押し込み外板部から外します。なおリベットはステンレス製の為使用するドリルは、よく切れる物を選んで下さい。

パンチングパイプ部を引き抜き、内部のガラスウールを取り出す。新しいガラスウールを入れる前にアルミ外板部及び前側フランジ部のバリ除去し、変形した場合は形状を修正します。

i) 新しいガラスウールをパンチングパイプに差し込み、そのまま外板内部に押し込みます。

(この際入れにくい場合はガラスウール外周部を木綿糸等で巻くと入れやすくなります。)

この際後部差し込み部にパンチングパイプが確実に入る様にします。

v) リベット部の穴位置を合せ、前部差し込み部のスプリングフックが横になる様にしてポップリベットでかしめます。

使用するポップリベットはステンレス製 $\phi 4.8 \times 7.6$ を使用して下さい。

HRCにても取扱っておりますので、パーツリストの番号にてオーグして下さい。

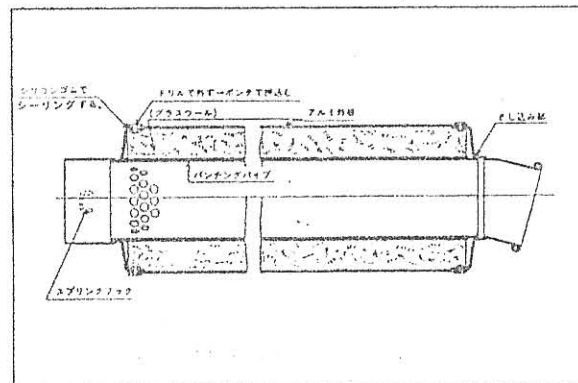
注意>

アルミ製リベットは耐熱、耐振性が低い為マフラーには使用しないこと。

v) かしめが終わったら外板合せ部をシリコンゴムでシーリングし、かたまるまで放置しておきます。

使用するシリコンゴムは下記製品で一般に市販されていますので各自購入して下さい。

名称	信越シリコン (一液型RTVゴム)	相当品
品名	KE45-W (ホワイト)	



2. ドライブスプロケット

1) 15Tを用意してあります。T数の刻印側を外向きにして使用して下さい。このスプロケットは、CBR400RR用のスプロケット（HRCパーツ）と同一です。取付けの際は、ボルトの頭にワイヤーロック用の穴を開けて、図の様に確実にワイヤーロックをして下さい。（ワイヤーロック用の穴付ボルトは、HRCパーツとして販売もしております。）

ii) ファイナルレシオ（参考リヤホイール18インチ）

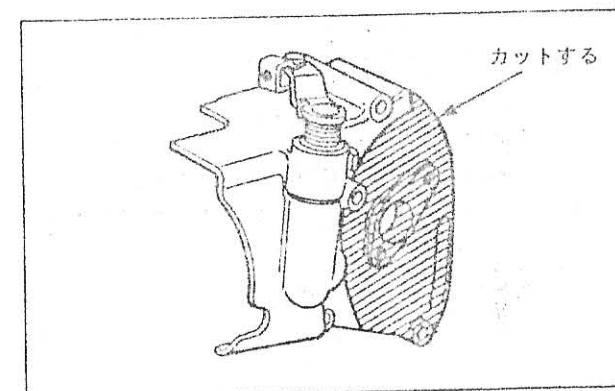
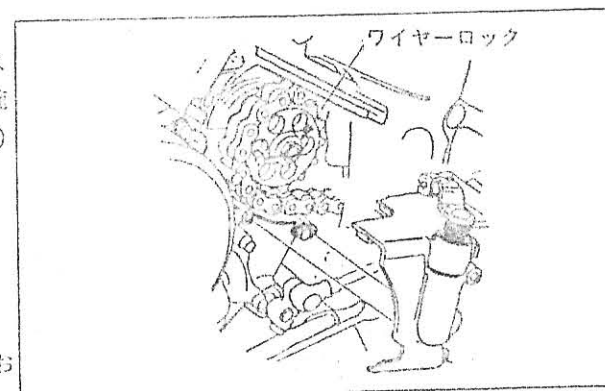
鈴鹿サーキット：15-39

菅生サーキット：15-41

・このレシオを目安に、ミッションレシオとあわせて各自のセッティングを決めて下さい。

ii) Lカバー

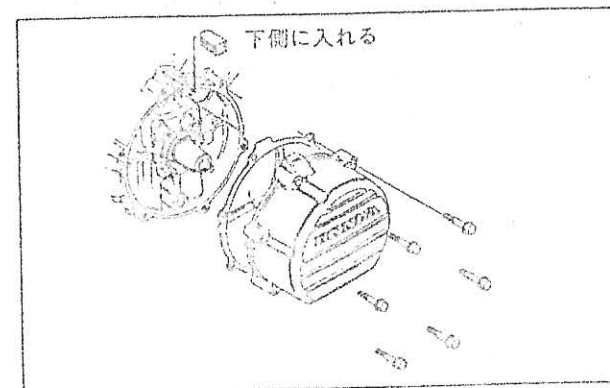
ドライブスプロケット及びドライブチェーンのメンテナンス性向上の為に図のようにLカバーを加工されることをおすすめします。（この時、裏側に貼ってあるラバーもはがして下さい。）



23. ACGダロメット

ACGを取外した時に使用します。

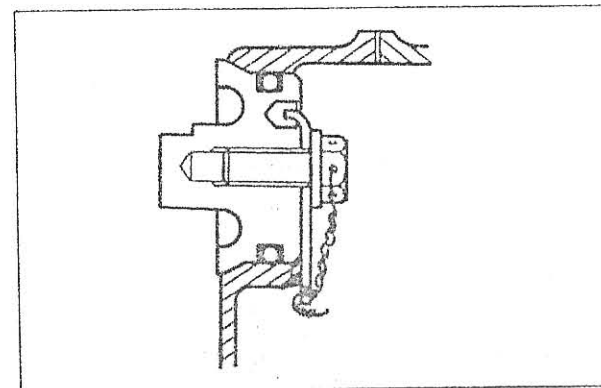
なお、ACGカバー内側のプレートは軽量化の為はずして下さい。



シーリングプラグセット

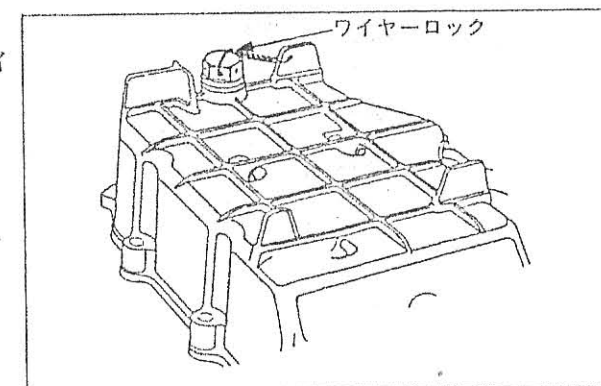
ターボチャージャーを外した際の盲栓として使用します。

お、セットの中のCollar 6.5×11×3はCBR400用でNC30には使用しません。



ワイヤーロック用穴付のオイルドレインボルト

ワイヤーロック用穴付のオイルドレインボルトです。図のようにオイルパンのリップに穴を開け、ボルトを確実にワイヤーロックして下さい。(ワイヤーロック用の穴付ボルトは、HRCパーツとして販売しております。)



ターボカバープラグ

オイルプレッシャースイッチを外した時の盲栓として使用します。

オイルクーラーセット

冷却水を利用してオイル温度を効果的に下げ、エンジン性能を維持する為のオイルクーラーセットです。特に真夏の耐久レース等に有効です。

取付方法

i) オイルフィルターボスの取外し

・オイルフィルターを外しオイルフィルターボスをパイプレンチで取外します。(エンジンを分解した状態で作業する際はオイルフィルターボスを万力で固定し、ロアケースを回すと簡単に取外することができます。)
できるだけ分解状態で作業することをおすすめします。又、エンジンを分解していない状態で作業する場合は必ず、冷却水とエンジンオイルを抜いてから作業を始めエンジン内に異物やゴミがはいらない様、注意して下さい。

ii) オイルクーラーの取付け

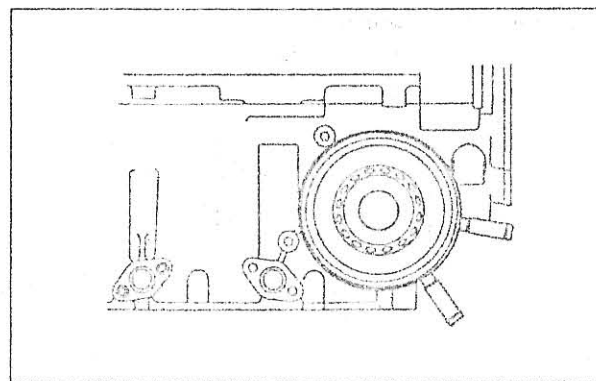
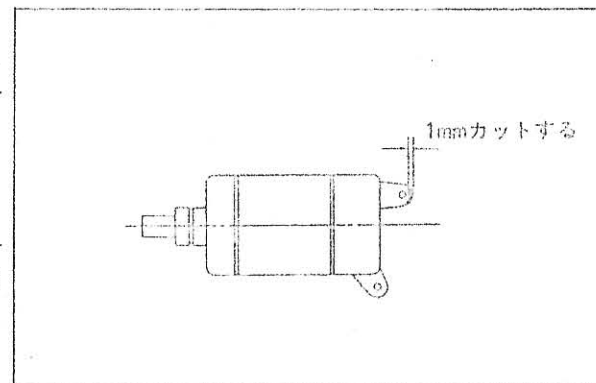
- ・スターターモーターを使用する場合は、必ずオイルクーラーを取付ける前にモーターを組付けて下さい。その際、オイルクーラーとの干渉をさける為スターターモーターの取付部を図のようにカットして下さい。次にオイルクーラーを図の様にセットしオイルクーラーボルトで締付けます。

締付けトルク：5.5kgf・m

iii) ウォーターホースの取付け

- ・ウォーターポンプカバーをキットのカバーに交換します。なお、ウォーターホースは完成車状態で、ラジエターの配管やエキゾーストパイプ、カウルと干渉しない様に取付けて下さい。HOSE B（保護チューブの付いている方）は、ウォーターポンプ側を15mm カットして取り付けて下さい。

又転倒などのアクシデントが起きた時にも切れたりしない様、できるだけ内側よりに取りまわして下さい。



28. スパークプラグ

推奨プラグ：NGK R847 #10、#11

（セミ浴面プラグ）

<注意>

- ・NC30では従来より細いネジ径のスパークプラグを採用している為、脱着時はNC30のサービスマニュアルを参考に、トルク管理に注意して下さい。

29. クラッチ

- ・NC30では、10枚のクラッチディスクのうち両サイドの2枚（図中B）と内側の8枚（図中A）とで違うクラッチディスクを採用していますが、レースでは内側のディスクを10枚使用することを推奨します。（クラッチスタート等の半クラッチ使用に対する耐久性が向上します。）

<注意>

- ・クラッチディスク、プレート共にオーバーホール毎に摩耗量や焼けをチェックし、摩耗量が多いものや焼けの激しいものは、ディスク、プレート共に交換して下さい。
- ・両サイドのクラッチセンター、プレッシャープレートの接触面をチェックし段差摩耗が出ている場合は交換して下さい。

30. 電装部品

基本的に電装KIT部品セットでなければ使用出来ません。

1. スパークユニット
2. ワイヤハーネス
3. バッテリーハーネス（スプリントレース仕様にて使用します）
4. タコメータ
5. 水温計
6. タコ・コンバータ

下記部品はベース車（NC30）の物を使用して下さい。

1. KILL SW.

電装KIT部品取扱い上の諸注意

(1) スパークユニット

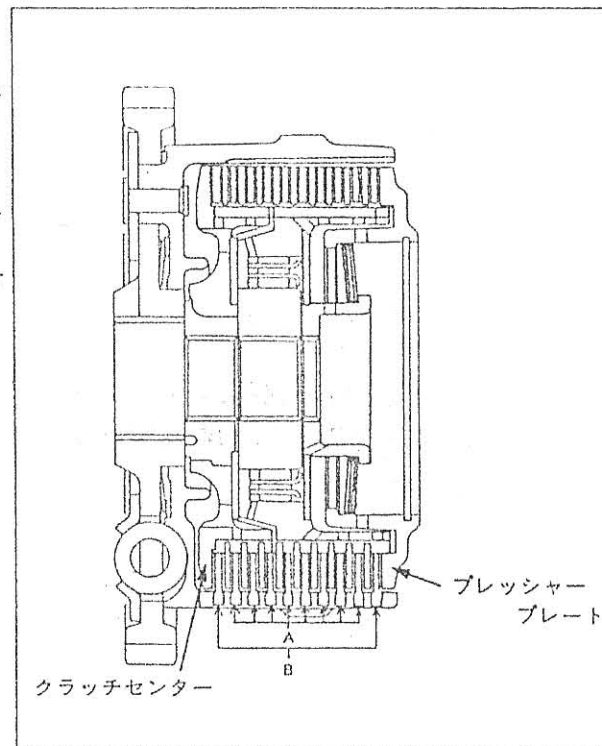
本スパークユニットはエンジンKITとセットで使用して下さい。

エンジンKITを組込まずスパークユニットのみ使用しますと性能を発揮出来ないばかりかエンジンを壊す恐れがありますのでスパークユニットのみの使用は行わないで下さい。

本スパークユニットはKITのワイヤーハーネスとセットでなければ使用できません。

FRカウルステーに取付ける際はコードが低くなる方向にセットして下さい。

レブカット回転数：15000rpm



2)ワイヤーハーネス

ワイヤーハーネスの取回し(ワイヤリング)は、ベース車(NC30)と変わるところはありません。取外したワイヤーハーネスと同じ所を通して下さい。

軽量化等の為にクリップ類を外された場合は、タイラップ等にて確実に固定して下さい。

固定する場合、ワイヤーハーネスがフレーム等のエッジ部に当たる事が無いよう注意をして下さい。

スプリント・レースの場合は、バッテリーハーネスを使用してバッテリーとワイヤーハーネスを接続して下さい。

スタータマグネチックSWのカプラは使いません。

耐久レースの場合は、バッテリーハーネスは使用しません。ワイヤーハーネス側の2Pカプラは端子部をテープ等にて保護した上でワイヤーハーネスに固定して下さい。

3)タコメータ

タコメータを使用する場合はタコ・コンバータとセットでなければ使用できません。

タコメータの取付けに際しては他の部品と干渉しない様注意して下さい。

バッテリー

スプリント・レースの場合はバッテリーを小型の物に換装することが可能ですが

耐久レースの場合はベース車 (NC30) のバッテリーを使用して下さい。

スプリント・レース…YT 4 L-12B HM部番 (31500-GM 4 -027)

約1時間の連続走行が可能

耐久レース……………YTX 7 A-BS HM部番 (31500-MR 8 -007)

いずれのバッテリーに於いても満充電状態を確認の上走行を開始して下さい。但し、走行可能時間は、サーキットやラップタイム、路面のコンディション等によって異なりますので注意してください。

<注意>

充電状態 (開放電圧) の点検

バッテリー電圧を測定します。

・充電状態の点検は必ずデジタルサーキットテストを使用し、バッテリー電圧を測定します。

デジタルサーキットテスト：07411-0020000

・テストの⊕コードをバッテリーの⊕ターミナルに、⊖コードを⊖ターミナルに接続します。

完全充電：13.0-13.2V以上 (20°C)

充電不足：12.3V以下 (20°C)

充電

接続の仕方：チャージャの⊕とバッテリーの⊕極

チャージャの⊖とバッテリーの⊖極

<注意>

- ・バッテリーの付近では火気厳禁。
- ・充電のON、OFFは必ずチャージャのスイッチで行うこと。接続部で行うと火花が飛び爆発の恐れがあります。
- ・充電は、必ずバッテリー上面の表示の電流と時間を基準に行うこと。
- ・バッテリーの急速充電は緊急時以外は行わないこと。
- ・充電後、電圧測定を行う場合は、必ず30分以上経過してから行うこと。
- ・基準以上の電流または時間で充電するとバッテリーを使用不能にしてしまうことがあります。

走行終了後はKILL SW. をOFFにするようにして下さい。

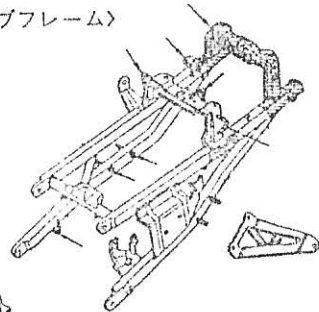
<注意>

- ・バッテリーの充電量管理は本田技研工業サービスマニュアル共通編を参考にして正しい管理を行って下さい。

31. その他

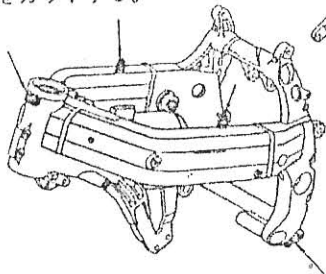
(1)車両をレーサーに改造する場合、軽量化の為に不要となったステー等のカットを行います。

〈サブフレーム〉



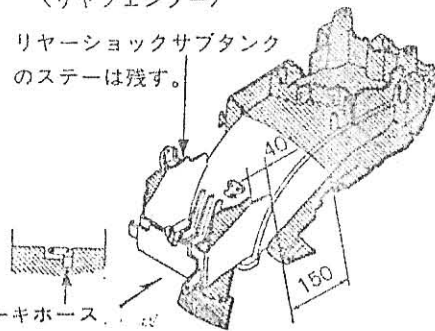
〈メインフレーム〉

矢印斜線部
をカットする。



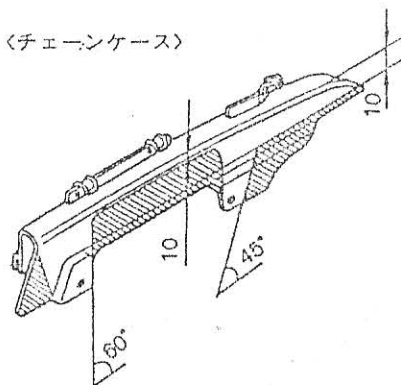
〈リアフェンダー〉

リヤショックサブタンク
のステーは残す。



リヤブレーキホース
のクランプは残す。

〈チェーンケース〉



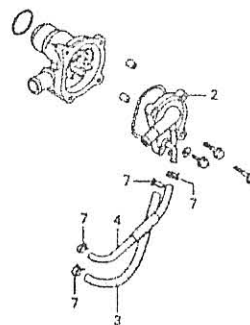
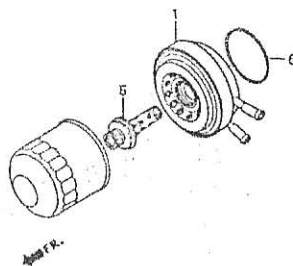
〈ステップホルダーボス〉



Block No.

E-1

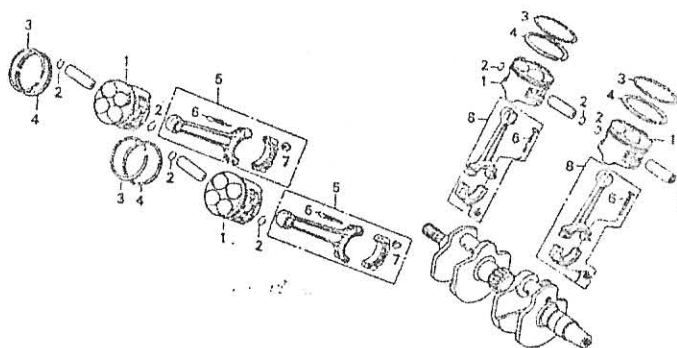
Oil cooler set



Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06150-NL1-000	OIL COOLER SET	1	30,000					
• 1	15700-NL1-000	COOLER COMP., oil	1	21,000					
• 2	19220-NL1-000	COVER COMP., water	1	8,000					
3	19525-KY2-000	HOSE A, oil cooler	1	360					
4	19526-KY2-000	HOSE B, oil cooler	1	310					
5	90019-KY2-000	BOLT, oil cooler	1	1,250					
6	91304-PE0-000	O-RING, 60 x 2.4	1	135					
7	95002-41250-04	CLAMP, D 12.5 tube	4	35					

Block No.

E-2 Engine kit



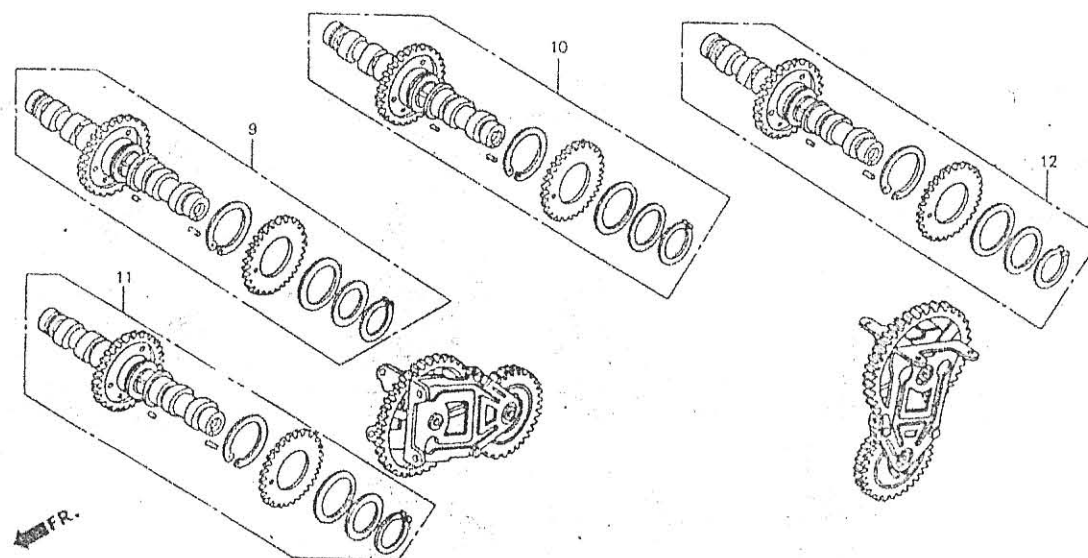
FR.

Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06130-NL1-000	ENGINE KIT	1	257,000					
• 1	13102-NF2-721	PISTON	4	5,000					
• 2	13112-ML0-720	CLIP, piston pin 14 mm	8	60					
• 3	13121-NF2-720	RING, piston top	4	840					
• 4	13141-NF2-720	RING, piston oil	4	1,100					
• 5	13210-NF2-720	CONN-ROD ASSY., front	2	28,000					
• 6	13213-ML0-000	BOLT, conn-rod	8	185					
• 7	13215-KM3-000	NUT, conn-rod	8	130					
• 8	13220-NF2-720	CONN-ROD ASSY., rear	2	28,000					
• 9	14110-NL1-000	CAM SHAFT COMP., front inlet	1	30,000					
• 10	14120-NL1-000	CAM SHAFT COMP., rear inlet	1	30,000					
• 11	14130-NL1-000	CAM SHAFT COMP., front exhaust	1	30,000					
• 12	14140-NL1-000	CAM SHAFT COMP., rear exhaust ..	1	30,000					

Block No.

E-2-1

Engine kit

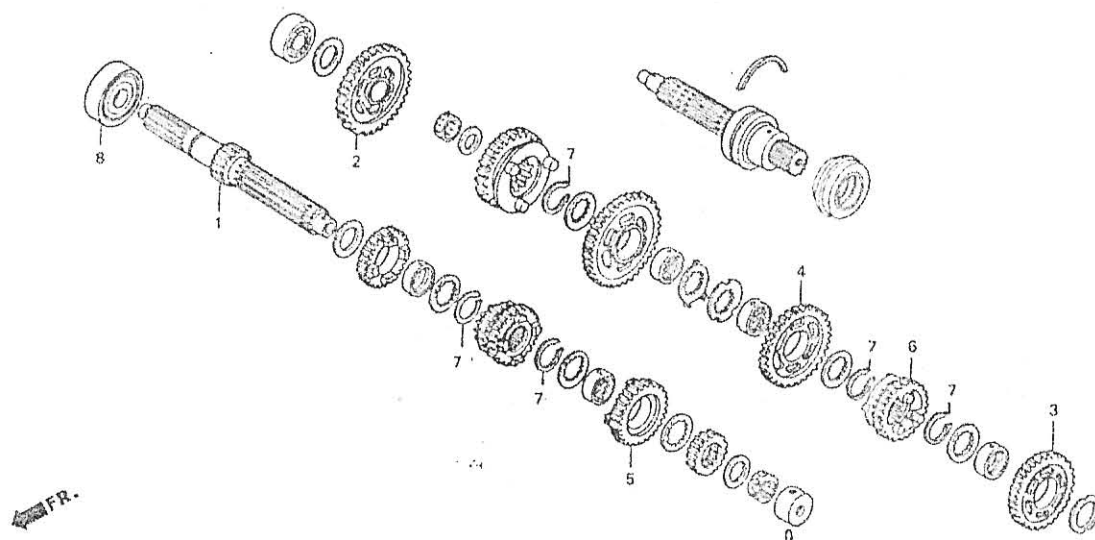


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06130-NL1-000	ENGINE KIT	1	257,000					
• 1	13102-NF2-721	PISTON	4	5,000					
• 2	13112-ML0-720	CLIP, piston pin 14 mm	8	60					
• 3	13121-NF2-720	RING, piston top	4	840					
• 4	13141-NF2-720	RING, piston oil	4	1,100					
• 5	13210-NF2-720	CONN-ROD ASSY., front	2	28,000					
• 6	13213-ML0-000	BOLT, conn-rod	8	185					
• 7	13215-KM3-000	NUT, conn-rod	8	130					
• 8	13220-NF2-720	CONN-ROD ASSY., rear	2	28,000					
• 9	14110-NL1-000	CAM SHAFT COMP., front inlet	1	30,000					
• 10	14120-NL1-000	CAM SHAFT COMP., rear inlet	1	30,000					
• 11	14130-NL1-000	CAM SHAFT COMP., front exhaust ..	1	30,000					
• 12	14140-NL1-000	CAM SHAFT COMP., rear exhaust ..	1	30,000					

Block No.

E-3

Transmission set



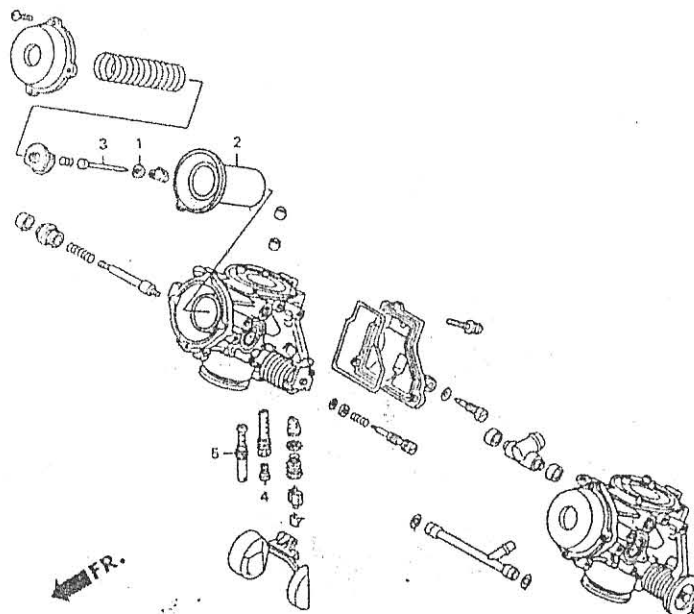
Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06230-NL1-000	TRANSMISSION SET	1	71,000
• 1	23211-NL1-000	SHAFT, main	1	21,000
• 2	23421-NL1-000	GEAR, C-1	1	9,000
• 3	23441-NH8-010	GEAR, C-2	1	10,000
• 4	23481-NH8-010	GEAR, C-4	1	10,000
• 5	23511-NH8-000	GEAR, M-6	1	3,300
• 6	23521-NH8-010	GEAR, C-6	1	16,500
7	90601-107-000	CIR-CLIP, 25 mm	5	95
8	91014-969-003	BEARING, ball radial 5205	1	2,000

Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
----------	----------	-------------	-----------	-----------

Block No.

E-4

Carburetor setting parts set



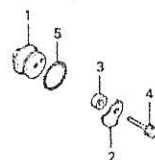
Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
	06160-NL1-000	PARTS SET, carb. setting	1	13,000					
1	16091-NL1-000	SHIM, t 0.5	4	150					
	16092-NL1-000	SHIM, t 1.0	4	150					
2	16111-NL1-000	PISTON, vacuum	4	1,450					
3	16131-NL1-000	JET NEEDLE COMP. 8ZH, ø2.465 ..	4	900					
	16133-NL1-000	JET NEEDLE COMP. 8ZJ, ø2.475 ...	4	900					
	16135-NL1-000	JET NEEDLE COMP. 8ZK, ø2.485 ..	4	900					
4	99101-393-1450	JET, main #145	4	220					
	99101-393-1480	JET, main #148	4	220					
	99101-393-1500	JET, main #150	4	220					
	99101-393-1520	JET, main #152	4	220					
5	99103-437-0380	JET, slow #38	4	330					

Block No.

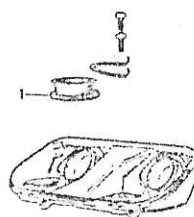
E-5

Other parts

A



B



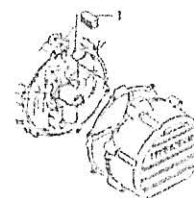
C



D



E



F



G

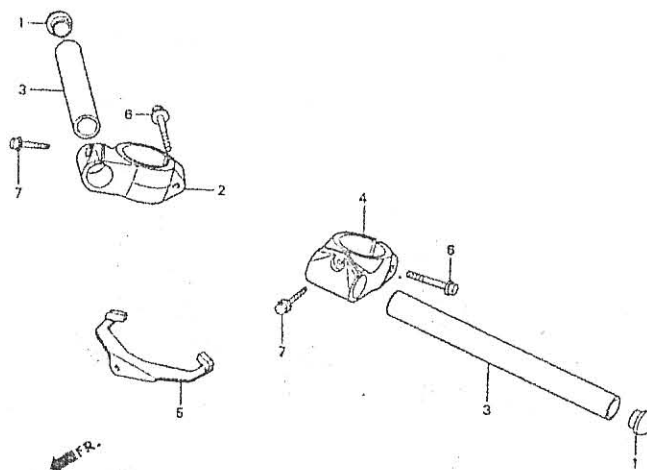


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• A	11220-NE4-752	SEALING PLUG SET							
		(Starter motor).....	1	5,900					
• 1	11225-NE4-751	PLUG, sealing	1	4,100					
• 2	11226-NE4-752	PLATE, sealing plug	1	1,700					
• 3	50618-KE8-000	COLLAR, 6.5 x 11 x 3	1	80					
• 4	90005-ND6-000	BOLT, flange, 6 x 14	1	600					
• 5	91309-425-003	O-RING, 24.4 x 3.1	1	115					
• B1	16141-NL1-000	FUNNEL, air	(4)	1,100					
• C1	23802-NH8-000	SPROCKET, drive, 15T	(1)	5,000					
• 2	90004-492-010	SPECIAL BOLT, flange, 10 x 20	(1)	600					
• D1	31910-NL1-005	PLUG, spark, R847-10	(4)	2,000					
•	31911-NL1-005	PLUG, spark, R847-11	(4)	2,000					
• E1	32973-NF2-720	GROMMET, AC. generator	(1)	500					
• F1	90001-NH8-000	PLUG, taper (Oil pressure switch)	(1)	500					
• G1	90081-NC2-000	BOLT, drain, 12 mm (Oil pan)	(1)	120					

Block No.

F-1

Steering system

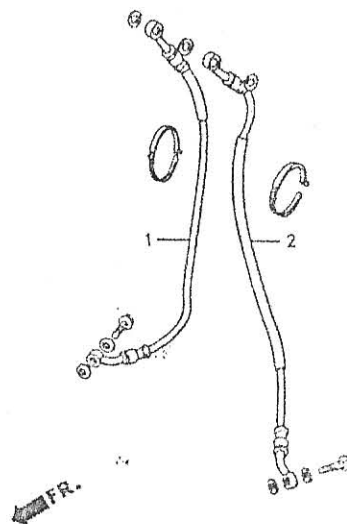


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
1	53105-NF4-770	CAP, handle pipe	(2)	320					
2	53110-ND5-760	HOLDER, R. handle	(1)	8,500					
3	53111-NF4-770	PIPE, handle	(2)	2,100					
4	53120-ND5-760	HOLDER, L. handle	(1)	8,500					
5	53215-NL1-000	STOPPER, handle	(1)	5,000					
6	95701-08032-00	BOLT, flange, 8 x 32	(2)	35					
7	96001-06022-00	BOLT, flange, 6 x 22	(2)	35					

Block No.

F-2

Front brake hose

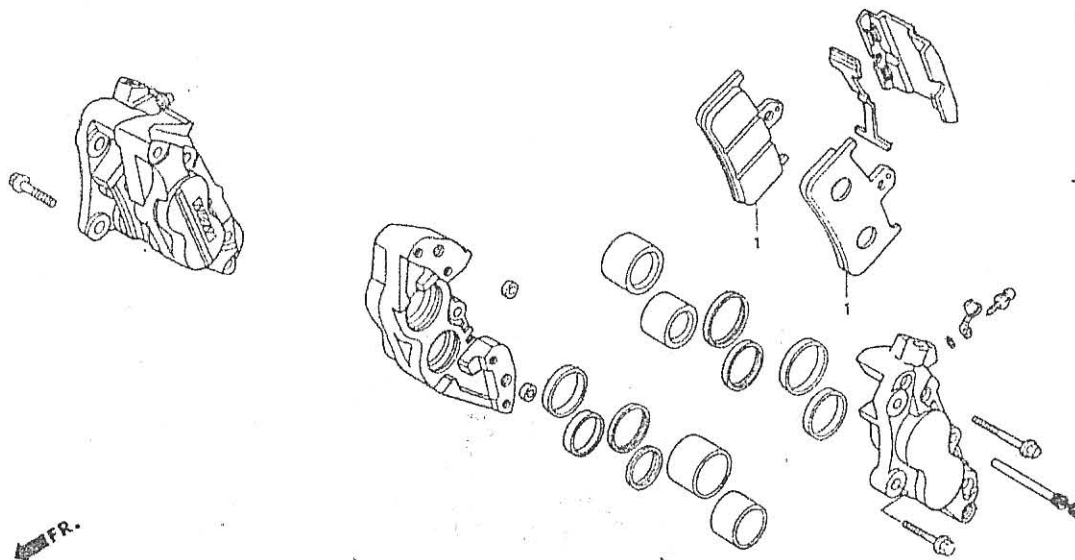


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	45124-NH3-900	HOSE, R. front brake	(1)	3,200					
• 2	45125-NH3-900	HOSE, L. front brake	(1)	3,200					

Block No.

F-3

Front brake pad

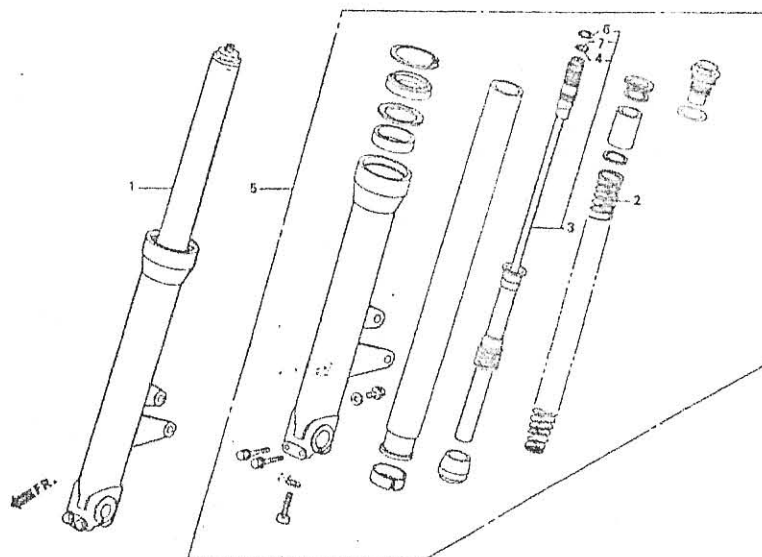


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
1	45105-MR7-612	PAD COMP.	(4)	2,500					

Block No.

F-4

R/L Front fork assy.

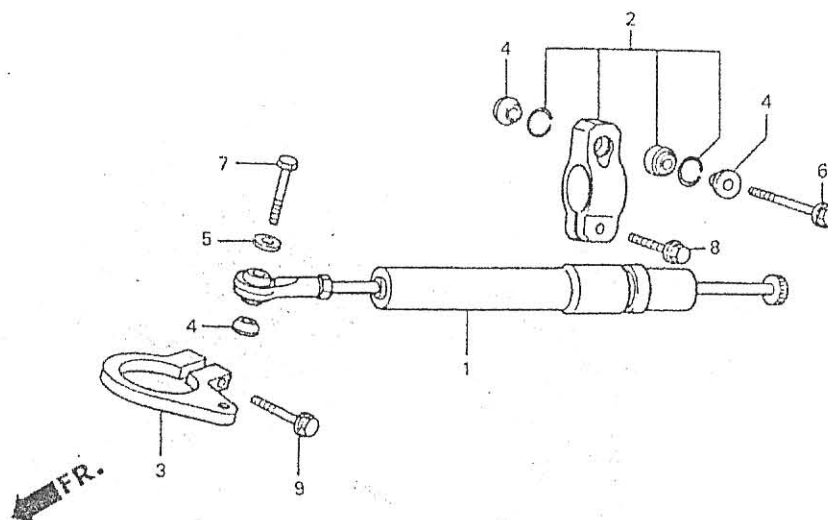


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	51400-NL1-003	FORK ASSY., R. front	1	43,000					
• 2	51403-NL1-003	SPRING, front fork 0.65—0.9	(2)	SOFT 4,100					
•	51404-NL1-003	SPRING, front fork 0.7—0.9	2	STD 4,100					
•	51405-NL1-003	SPRING, front fork 0.75—0.9	(2)	HARD 4,100					
• 3	51430-NL1-003	DAMPER COMP., front	2	4,500					
• 4	51436-NF5-761	EXPANDER	2	500					
• 5	51500-NL1-003	FORK ASSY., L. front	1	43,000					
6	91311-MR7-003	O-RING, 13.8 x 2.4	2	80					
7	96211-04000	BALL, steel, 4	2	10					

Block No.

F-5

Steering damper set

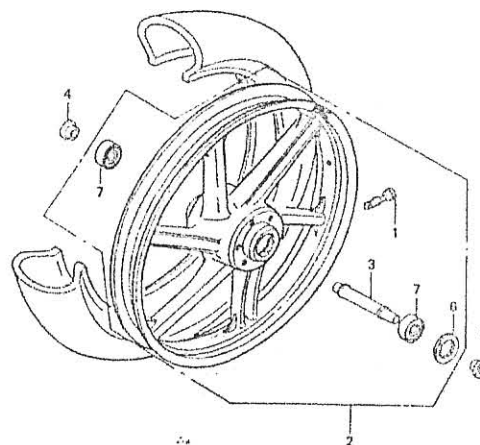


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06530-NL1-000	STEERING DAMPER SET	1	40,000					
• 1	53700-NH3-941	DAMPER ASSY., steering	1	23,800					
• 2	53705-NF5-760	HOLDER ASSY., steering damper ...	1	9,700					
• 3	53710-NF5-752	STAY, steering damper	1	6,500					
• 4	53713-NC8-000	SPACER, steering damper	3	540					
• 5	94102-08000	WASHER, plain 8 mm	1	10					
• 6	95801-08030-00	BOLT, flange, 8 x 30	1	35					
• 7	95801-08040-00	BOLT, flange, 8 x 40	1	35					
• 8	96001-06028-00	BOLT, flange, SH, 6 x 28	1	35					
• 9	96001-06032-00	BOLT, flange, SH, 6 x 32	1	35					

Block No.

F-6

Front wheel assy.

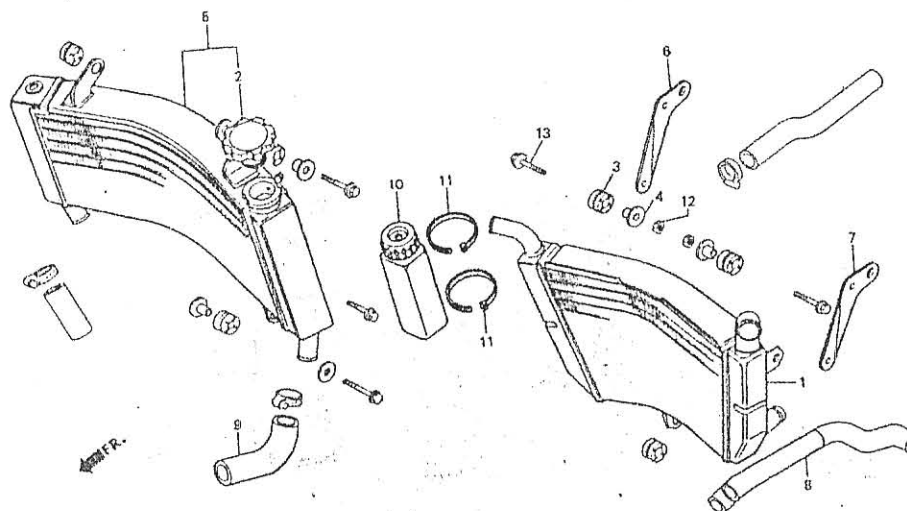


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	42704-NL0-810	VALVE, wheel AL-D	1	960					
• 2	44602-NL0-810	WHEEL ASSY., front 3.50—17	1	120,000					
• 3	44620-NC8-000	COLLAR, front wheel distance	1	6,300					
• 4	44621-NF5-750	COLLAR, front wheel side	1	700					
• 5	44621-NL1-000	COLLAR, left hand front wheel	1	1,800					
• 6	44622-NL0-810	RETAINER, front wheel	1	2,600					
• 7	91056-NC8-000	BEARING, ball radial, 6022 VV	2	420					

Block No.

F-7

Radiator •
Catch tank

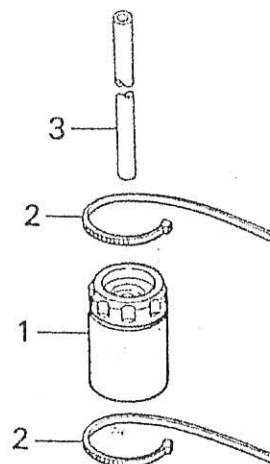


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	19010-NL1-003	RADIATOR COMP., lower	(1)	60,000					
• 2	19045-KV3-831	CAP COMP. radiator	(1)	1,100					
• 3	19051-KA3-830	RUBBER, radiator mount	(2)	100					
• 4	19052-KA3-830	COLLAR, radiator mount	(2)	145					
• 5	19100-NL1-003	RADIATOR ASSY., upper	(1)	45,000					
• 6	19115-NL1-000	STAY, R. radiator, lower	(1)	5,000					
• 7	19116-NL1-000	STAY, L. radiator, lower	(1)	5,000					
• 8	19500-MR7-000	HOSE, upper radiator	(1)	550					
• 9	19503-MF5-000	HOSE A, water	(1)	320					
• 10	19601-NF4-750	TANK, catch	(1)	660					
• 11	90651-NC8-000	TY-LAP, 3.6 x 281	(2)	100					
• 12	94050-06000	NUT, flange, 6 mm	(2)	20					
• 13	96001-06022-00	BOLT, flange, 6 x 22	(2)	35					

Block No.

F-8

Fuel catch kit



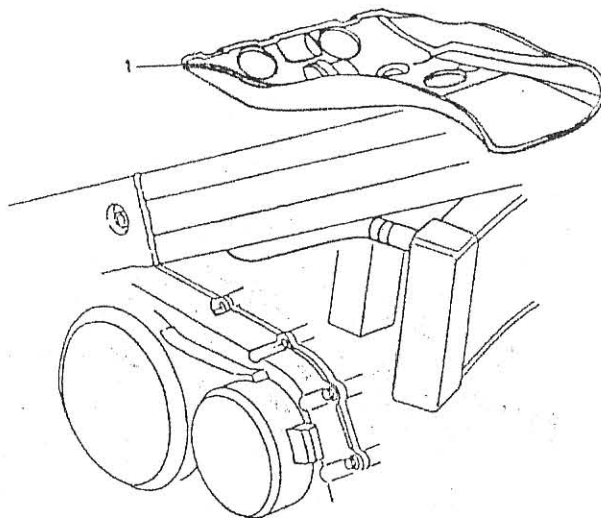
← FR.

Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06150-NH3-900	PARTS KIT, fuel catch	1	850					
• 1	19602-NF4-810	TANK, catch 250	1	500					
• 2	90651-NC8-000	TY-LAP, 3.6 x 281	3	100					
• 3	95003-10070-31	V-TUBE, 5 x 8 x 70	1	95					

Block No.

F-9

Carburetor duct



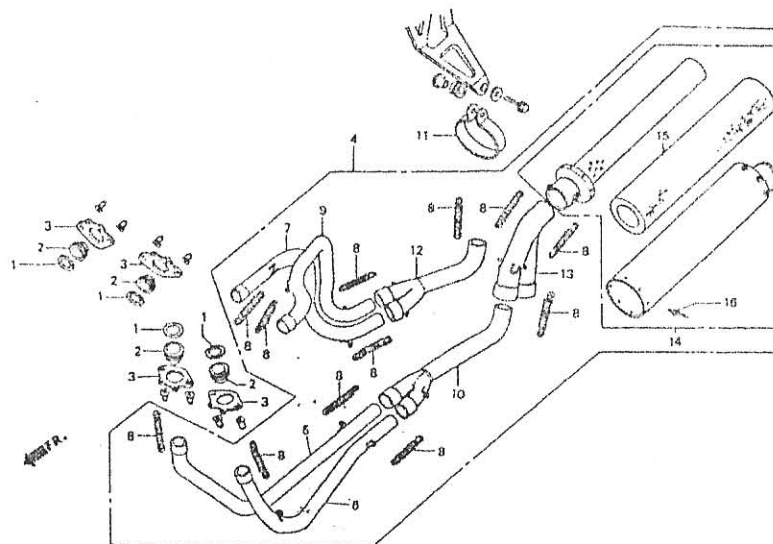
FR. →

Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	50805-NL1-000	DUCT, carburetor	(1)	7,800					

Block No.

F-10

Exhaust set

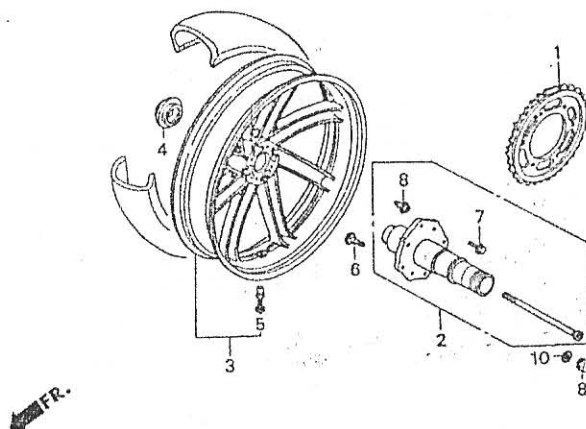


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06180-NL1-000	EXHAUST SET	1	155,000					
• 1	18291-NL0-000	GASKET, exhaust pipe collar	4	250					
• 2	18292-NL1-000	COLLAR, exhaust	4	3,000					
• 3	18293-NL0-000	FLANGE, exhaust	4	3,000					
• 4	18300-NL1-000	EXHAUST PIPE ASSY.	1	132,000					
• 5	18310-NL1-000	PIPE, R. front exhaust	1	13,500					
• 6	18320-NL1-000	PIPE, L. front exhaust	1	13,500					
• 7	18330-NL1-000	PIPE, R. rear exhaust	1	15,000					
• 8	18332-KS6-000	SPRING, exhaust pipe	12	235					
• 9	18340-NL1-000	PIPE, L. rear exhaust	1	14,000					
• 10	18350-NL1-000	PIPE, front exhaust middle	1	14,500					
• 11	18353-NH8-000	BAND, silencer	1	3,000					
• 12	18360-NL1-000	PIPE, rear exhaust middle	1	14,500					
• 13	18370-NL1-000	PIPE, exhaust tail	1	23,000					
• 14	18380-NL1-000	SILENCER COMP.	1	29,000					
• 15	18382-NL1-000	GLASS MAT	1	3,200					
• 16	91081-NF1-700	RIVET, 4.8 x 7.6	8	30					

Block No.

F-11

Rear wheel

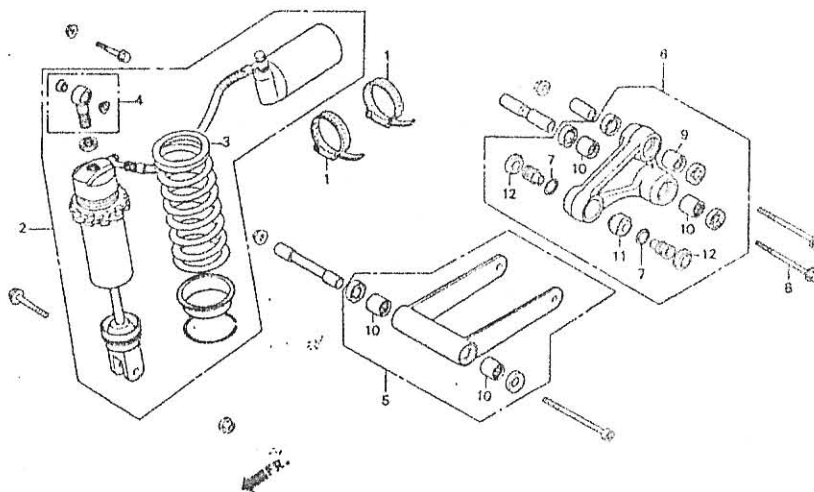


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
• 1	41237-NL0-841	SPROCKET, final driven (37T)	(1)	8,800					
•	41238-NL0-811	SPROCKET, final driven (38T)	(1)	8,800					
•	41239-NL0-811	SPROCKET, final driven (39T)	(1)	8,800					
•	41240-NL0-811	SPROCKET, final driven (40T)	(1)	11,000					
•	41241-NL0-811	SPROCKET, final driven (41T)	(1)	11,000					
•	41242-NL0-811	SPROCKET, final driven (42T)	(1)	11,000					
•	41243-NL0-811	SPROCKET, final driven (43T)	(1)	11,000					
• 2	42300-NL1-000	AXLE COMP., rear	1	19,000					
• 3	42601-NL1-000	WHEEL, rear, 5.00—17	1	127,000					
•	42602-NL1-000	WHEEL, rear, 4.75—18	1	126,000					
• 4	42606-MR7-000	SPACER, center lock	1	1,100					
• 5	42704-NL0-810	VALVE, wheel AL-D	1	960					
• 6	90112-NL1-000	BOLT, rear disk, 8 x 20	4	100					
• 7	90113-MR7-000	BOLT, drive pin	4	90					
• 8	90114-MR7-000	PIN, drive	4	220					
• 9	90309-NL1-000	NUT, U, 8 mm	4	90					
• 10	90501-NL1-000	COLLAR, 14 x 8.2	4	480					

Block No.

F-12

Rear cushion set

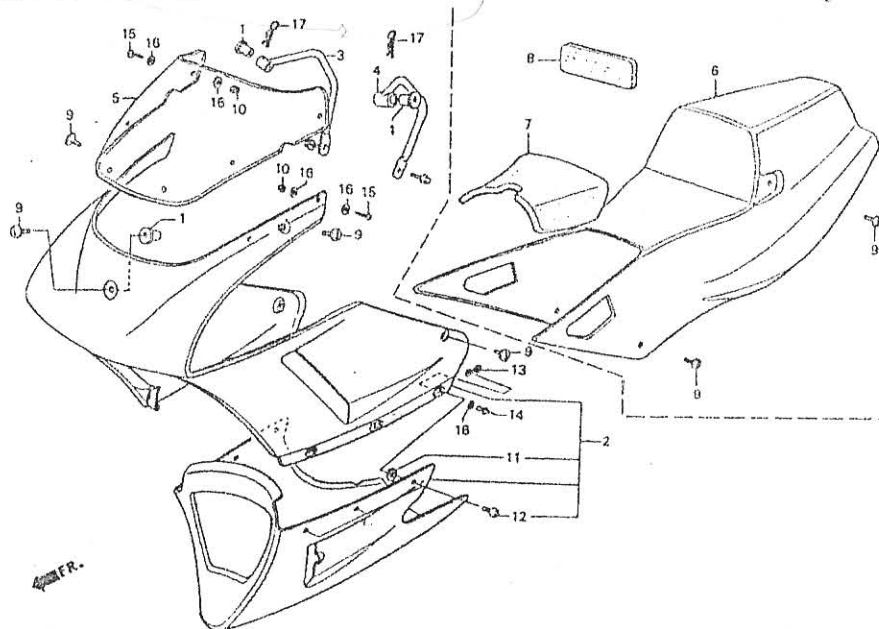


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06520-NL1-000	REAR CUSHION SET	1	135,000					
• 1	50252-GC4-000	BAND, sub tank	2	330					
• 2	52400-NL1-003	CUSHION ASSY., rear	1	75,000					
• 3	52402-NL1-003	SPRING, rear cushion 8.8	(1)	SOFT 7,600					
•	52403-NL1-003	SPRING, rear cushion 9.3	1	STD 7,600					
•	52404-NL1-003	SPRING, rear cushion 9.8	(1)	HARD 7,600					
• 4	52405-NL1-003	METAL ASSY., upper 18	1	STD 12,000					
•	52406-NL1-003	METAL ASSY., upper 17	1	LONG 12,000					
• 5	52460-NL1-000	ROD ASSY., tension	1	16,000					
• 6	52470-NL1-000	ARM ASSY., cushion	1	35,000					
7	52487-KA4-831	RING, stopper	2	90					
8	90115-MR7-003	BOLT, flange, 10 x 113	1	245					
9	91071-KV3-005	BEARING, needle	1	420					
10	91072-MJ0-003	BEARING, needle, 17 x 24 x 25	4	730					
• 11	91077-NL0-000	BEARING, spherical 15	1	1,000					
12	91254-MB6-631	SEAL, dust	2	460					

Block No.

F-14

Cowling set

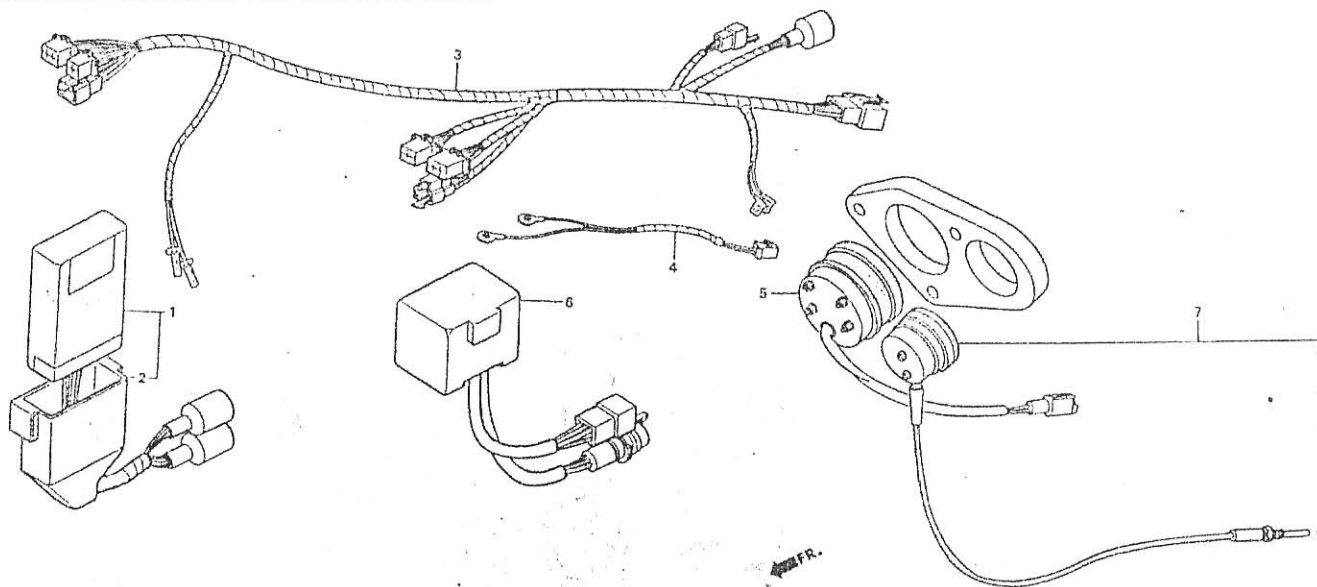


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
•	06640-NL1-000	COWLING SET	1	90,000					
• 1	50803-ND4-750	NUT, cowl stay	3	360					
• 2	64100-NL1-000	FRONT COWL ASSY.	1	58,000					
• 3	64101-NL1-000	STAY, front cowl, R. upper	1	7,600					
• 4	64102-NL1-000	STAY, front cowl, L. upper	1	7,600					
• 5	64110-NH3-940	SCREEN	1	16,500					
• 6	77210-NL1-000	COWL, seat	(1)	52,000					
• 7	77220-NF2-310	CUSHION, seat cowl	(1)	4,700					
• 8	77221-NF5-760	RUBBER, seat back	(1)	5,100					
• 9	90106-NF4-000	BOLT, cowl set 6 x 12	(9)	250					
• 10	90310-NF4-000	NUT, self lock, 3 mm	7	30					
• 11	90654-NC8-000	GROMMET, fastener	6	10					
• 12	90655-NC8-000	STUD, fastener, 35	6	210					
• 13	90653-NC8-000	SPRING, fastener, 35	6	60					
• 14	91080-NC8-300	RIVET, 3.2 x 6.4	12	10					
15	93500-03012-0A	SCREW, pan, 3 x 12	7	10					
16	94101-03000	WASHER, plain, 3 mm	26	10					
17	94252-14000	PIN, lock, 14 mm	2	40					

Block No.

F-13

Electric Equipment parts .
Meter assy.

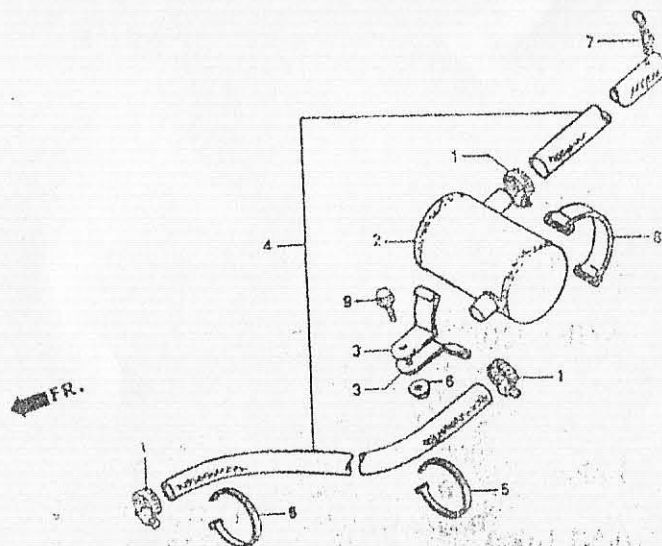


Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (¥)
1	30400-NL1-000	UNIT ASSY., spark	(1)	31,000					
2	30405-KT7-000	CUSHION, spark unit	(1)	480					
3	32100-NL1-000	HARNESS, wire	(1)	5,400					
4	32110-NL1-000	HARNESS, battery T.T.	(1)	600					
5	37250-NH8-000	TACHOMETER ASSY.	(1)	21,000					
6	37255-NL0-008	TACHO CONVERTER ASSY.	(1)	5,700					
7	37460-NF4-030	METER ASSY., water temp.	(1)	7,000					
8	90410-NF4-000	WASHER, seal	(1)	200					

Block No.

F-15

Breather case set



Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (₹)	Ref. No.	Part No.	Description	Reqd. No.	Price (₹)
	06550-NH8-010	BREATHER CASE SET	1	10,500					
1	19506-KA4-000	CLAMP, water hose	3	260					
2	55200-NF8-010	CASE COMP. breather	1	7,000					
3	55210-NF8-000	STAY, breather case	2	1,200					
4	55220-NF8-000	HOSE, oil breather	1	250					
5	90651-NC8-000	TY-LAP 3.6 x 281	2	100					
6	94050-06000	NUT, flange, 6 mm	1	20					
7	94252-16000	PIN, lock, 16 mm	1	40					
8	95012-17001	BAND F, battery	1	240					
9	95701-06012-00	BOLT, flange, 6 x 12	1	20					



Honda Motor Co., Ltd.
Honda Racing Corporation
Published by Honda Racing Corp.
Printed in JAPAN
© 1997 HRC